

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成18年6月30日

【事業年度】 第180期(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

【会社名】 日本ペイント株式会社

【英訳名】 NIPPON PAINT CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 松浦 誠

【本店の所在の場所】 大阪市北区大淀北2丁目1番2号

【電話番号】 06 6455 9153

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員経営管理部長 馬場 良一

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区南品川4丁目1番15号

【電話番号】 03 3740 1110

【事務連絡者氏名】 東京事業所長 橋本 光正

【縦覧に供する場所】 日本ペイント株式会社東京事業所  
(東京都品川区南品川4丁目1番15号)

株式会社大阪証券取引所  
(大阪府中央区北浜1丁目8番16号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄3丁目3番17号)

# 第一部 【企業情報】

## 第1 【企業の概況】

### 1 【主要な経営指標等の推移】

#### (1) 連結経営指標等

| 回次                           | 第176期          | 第177期          | 第178期          | 第179期          | 第180期          |
|------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 決算年月                         | 平成14年3月        | 平成15年3月        | 平成16年3月        | 平成17年3月        | 平成18年3月        |
| 売上高 (百万円)                    | 192,467        | 197,834        | 198,671        | 202,849        | 207,998        |
| 経常利益 (百万円)                   | 8,572          | 10,656         | 9,876          | 10,700         | 11,363         |
| 当期純利益 (百万円)                  | 813            | 5,206          | 6,801          | 7,114          | 6,578          |
| 純資産額 (百万円)                   | 92,958         | 92,879         | 102,046        | 107,308        | 121,035        |
| 総資産額 (百万円)                   | 224,260        | 218,880        | 220,331        | 229,996        | 243,685        |
| 1株当たり純資産額 (円)                | 350.28         | 350.01         | 384.66         | 404.72         | 456.58         |
| 1株当たり当期純利益 (円)               | 3.07           | 19.44          | 25.49          | 26.79          | 24.77          |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 (円)    |                |                |                |                |                |
| 自己資本比率 (%)                   | 41.5           | 42.4           | 46.3           | 46.7           | 49.7           |
| 自己資本利益率 (%)                  | 0.88           | 5.60           | 6.98           | 6.80           | 5.76           |
| 株価収益率 (倍)                    | 94.79          | 14.71          | 14.95          | 14.82          | 23.70          |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)   | 7,361          | 13,406         | 9,743          | 12,568         | 12,434         |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)   | 4,316          | 6,518          | 4,507          | 1,373          | 4,806          |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)   | 1,455          | 6,891          | 6,215          | 4,394          | 9,528          |
| 現金及び現金同等物<br>の期末残高 (百万円)     | 26,611         | 26,523         | 25,460         | 32,266         | 30,939         |
| 従業員数<br>(外、平均臨時<br>雇用者数) (人) | 4,048<br>(468) | 3,984<br>(468) | 3,949<br>(472) | 3,792<br>(492) | 3,994<br>(507) |

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権付社債等潜在株式がないため、記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

4 平成15年3月期から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

## (2) 提出会社の経営指標等

| 回次                                 | 第176期          | 第177期          | 第178期          | 第179期          | 第180期          |
|------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 決算年月                               | 平成14年 3月       | 平成15年 3月       | 平成16年 3月       | 平成17年 3月       | 平成18年 3月       |
| 売上高 (百万円)                          | 123,044        | 122,797        | 123,136        | 118,046        | 123,287        |
| 経常利益 (百万円)                         | 5,782          | 5,772          | 5,581          | 6,158          | 5,873          |
| 当期純利益 (百万円)                        | 564            | 3,108          | 4,548          | 4,603          | 2,808          |
| 資本金 (百万円)                          | 27,712         | 27,712         | 27,712         | 27,712         | 27,712         |
| 発行済株式総数 (千株)                       | 265,402        | 265,402        | 265,402        | 265,402        | 265,402        |
| 純資産額 (百万円)                         | 85,963         | 84,767         | 92,885         | 96,099         | 102,930        |
| 総資産額 (百万円)                         | 167,532        | 160,295        | 162,597        | 166,251        | 170,709        |
| 1株当たり純資産額 (円)                      | 323.92         | 319.48         | 350.16         | 362.48         | 388.32         |
| 1株当たり配当額<br>(うち1株当たり<br>中間配当額) (円) | 6.00<br>(3.00) | 6.00<br>(3.00) | 6.00<br>(3.00) | 7.00<br>(3.00) | 7.00<br>(3.50) |
| 1株当たり当期純利益 (円)                     | 2.13           | 11.59          | 17.05          | 17.36          | 10.59          |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり当期純利益 (円)          |                |                |                |                |                |
| 自己資本比率 (%)                         | 51.3           | 52.9           | 57.1           | 57.8           | 60.3           |
| 自己資本利益率 (%)                        | 0.65           | 3.64           | 5.12           | 4.87           | 2.82           |
| 株価収益率 (倍)                          | 136.62         | 24.68          | 22.35          | 22.87          | 55.41          |
| 配当性向 (%)                           | 282.3          | 51.8           | 35.2           | 40.3           | 66.1           |
| 従業員数<br>(外、平均臨時<br>雇用者数) (人)       | 2,066<br>(164) | 1,972<br>(168) | 1,875<br>(177) | 1,666<br>(182) | 1,627<br>(192) |

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権付社債等潜在株式がないため、記載しておりません。

3 従業員数は、就業人員数を表示しております。

4 平成15年3月期から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成14年9月25日 企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

## 2 【沿革】

当社グループは、わが国塗料・顔料製造業の始祖として、明治14年東京三田に創立〔明治29年南品川(現東京事業所の場所)に移転〕されました光明合資会社の事業を継承し、次のような変遷を経て現在に至っております。

| 年月      | 事項  |
|---------|---|
| 明治31年3月 | 日本ペイント製造株式会社として、資本金40万円をもって東京南品川に設立。                                |
| 38年8月   | 大阪工場を大阪浦江に建設(現大阪工場の場所)。   |
| 大正元年9月  | 塗料会発足(特約店会の始まり)。  |
| 昭和2年11月 | 商号を「日本ペイント株式会社」と改称。   |
| 6年11月   | 本社を大阪に移す。   |
| 24年5月   | 東京証券取引所に上場(昭和36年10月 市場第一部に指定)。                                      |
| 24年6月   | 大阪証券取引所、名古屋証券取引所に上場(昭和36年10月 市場第一部に指定)。                             |
| 37年9月   | 千葉工場建設。   |
| 38年8月   | シンガポールに合弁会社「パン・マレーシャ・ペイント社」(現日本ペイント(シンガポール)社)(塗料製造販売)を設立。           |
| 42年5月   | 広島工場建設。   |
| 43年7月   | 中央研究所(大阪府寝屋川市)新設。   |
| 45年10月  | 愛知工場建設。   |
| 46年2月   | 大阪府に米国ビー・ケミカル社と合弁会社「日本ビー・ケミカル株式会社」(現連結子会社)(プラスチック用塗料製造販売)を設立。       |
| 48年12月  | ニッペ販売会社を国内主要都市に設立。  |
| 50年12月  | ニューヨークに「日本ペイント(アメリカ)社」(現連結子会社)を設立。                                  |
| 56年3月   | 創業100周年を迎える。  |
| 56年7月   | 栃木工場建設。   |
| 59年1月   | 「信頼される企業」を目指して、C・I・を実施。   |
| 59年5月   | 岡山工場建設。   |
| 62年7月   | 決算期を4月30日から3月31日に変更。  |
| 平成元年12月 | ロンドンに「日本ペイント(ヨーロッパ)社」(現連結子会社)を設立。                                   |
| 2年3月    | 米国デラウェア州に「日本ペイント(U S A)社」(現連結子会社)を設立。                               |
| 3年3月    | 本社新社屋完成。  |
| 4年12月   | 上海に「日本ペイント(チャイナ)社」を設立。  |
| 5年3月    | 福岡工場建設。   |
| 7年4月    | 米国オハイオ州に「N P Aコーティングス社」(現連結子会社)を設立。                                 |
| 7年6月    | 英国スインドンに「N Pオートモーティブコーティングス(ヨーロッパ)社」(現連結子会社)を設立。                    |
| 11年3月   | 全社一括で環境マネジメントの国際規格I S O14001の審査登録完了。                                |
| 11年4月   | 「日本ペイント工業用コーティング株式会社」(現連結子会社)を設立。                                   |
| 11年7月   | 東京センタービル完成(東京事業所内)。   |
| 14年4月   | 大日本インキ化学工業株式会社と合弁会社「日本ファインコーティングス株式会社」(現連結子会社)(金属板用プレコート塗料製造販売)を設立。 |
| 16年4月   | 販売会社5社を合併し、「日本ペイント販売株式会社」(現連結子会社)を設立。                               |
| 16年11月  | 「日本ペイントマリン株式会社」(現連結子会社)が海外子会社4社を設立し、船舶塗料事業を新体制で世界展開。                |

### 3 【事業の内容】

当社グループは、当社、子会社53社および関連会社23社で構成されており、塗料およびファインケミカルの製造・販売を主な事業としております。

事業の内容と当社および主要な子会社・関連会社の当該事業における位置付け並びに事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

| 連結子会社  | 持分法適用関連会社   |
|--|---|
| <p>(塗料事業)</p> <p>国内<br/>           日本ペイント販売株式会社<br/>           日本ペイント工業用コーティング株式会社<br/>           大和塗料販売株式会社<br/>           エーエスペイント株式会社<br/>           日本ライナー株式会社<br/>           ニッペホームプロダクツ株式会社<br/>           日本ペイントプラント・エンジニアリング株式会社<br/>           株式会社エヌビーカラープラザ<br/>           日本ペイント防食コーティングス株式会社<br/>           ニッペトレーディング株式会社<br/>           日本ファインコーティングス株式会社<br/>           日本ペイントマリン株式会社<br/>           日本ビー・ケミカル株式会社</p> <p>アジア<br/>           NIPPE TRADING (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)<br/>           NIPPON PAINT MARINE (CHINA) LTD.<br/>           NIPPON PAINT MARINE (TAIWAN) CO., LTD.<br/>           NIPPON PAINT MARINE (KOREA) CO., LTD.<br/>           NIPPON PAINT MARINE (SINGAPORE) PTE., LTD.<br/>           NIPPON PAINT MARINE (H.K.) CO., LTD. (香港)<br/>           TUNG YANG CHEMICAL CO., LTD. (台湾)<br/>           NBC (ASIA) CO., LTD. (タイ)<br/>           CHANGCHUN DUN YANG NBC CO., LTD. (中国)<br/>           NBC (PANYU NANSHA) CHEMICAL CO., LTD. (中国)<br/>           TIANJIN NBC CO., LTD. (中国)<br/>           NBC (WUHAN) CO., LTD. (中国)<br/>           NBC (NANJING) CO., LTD. (中国)<br/>           NB (SHANGHAI) TRADING CO., LTD. (中国)</p> <p>欧米<br/>           NIPPON PAINT (USA) INC.<br/>           NPA COATINGS INC.<br/>           NIPPON PAINT RESEARCH INSTITUTE (AMERICA) INC.<br/>           NIPPON PAINT (EUROPE) LTD.<br/>           NP AUTOMOTIVE COATINGS (EUROPE) LTD.<br/>           NIPPON BEE RESEARCH AMERICA, INC.</p> | <p>(塗料事業)</p> <p>国内<br/>           株式会社エコシステムズ</p> <p>アジア<br/>           ASIA INDUSTRIES LTD. (台湾)<br/>           NIPPON PAINT PHILIPPINES, INC.<br/>           NIPPON PAINT (H.K.) CO., LTD. (香港)<br/>           NIPPON PAINT (THAILAND) CO., LTD.<br/>           NIPPON PAINT (MALAYSIA) SDN. BHD.<br/>           PAINT MARKETING COMPANY (M)<br/>           SDN. BHD. (マレーシア)<br/>           NIPPON PAINT (SINGAPORE) CO., PTE., LTD.<br/>           NIPPON PAINT (CHINA) CO., LTD.<br/>           DAIHAN AUTOMOTIVE COATINGS CO., LTD. (韓国)<br/>           GUANGZHOU NIPPON PAINT CO., LTD. (中国)<br/>           GUANG LI CHEMICALS (SHANGHAI) CO., LTD. (中国)<br/>           NIPPON PAINT (CHENGDU) CO., LTD. (中国)<br/>           DAIHAN BEE CHEMICAL CO., LTD. (韓国)<br/>           NIPPON PAINT MARINE (MALAYSIA) SDN. BHD.</p> <p>欧米<br/>           MORTON NIPPON COATINGS<br/>           AKZO NOBEL NIPPON PAINT HOLDING BV</p> |
| <p>(ファインケミカル事業)</p> <p>ニッペグラフィックス株式会社</p>  | <p>(ファインケミカル事業)</p> <p>NIPSEA CHEMICAL CO., LTD. (韓国)</p>   |

## 塗料事業

自動車用塗料は、国内では当社および日本ビー・ケミカル(株)が製造し、大和塗料販売(株)や特約店を通じて販売しております。海外ではNPA COATINGS INC.、NP AUTOMOTIVE COATINGS (EUROPE) LTD.、MORTON NIPPON COATINGS、DAIHAN AUTOMOTIVE COATINGS CO., LTD. が製造販売しております。

汎用塗料や自動車補修用塗料は、主に当社、エーエスペイント(株)、(株)エヌピーカラープラザが製造または購入し、日本ペイント販売(株)を通じて販売しております。また、重防食塗料・コンクリート防食塗料を製造販売している日本ペイント防食コーティングス(株)があります。

工業用塗料は、国内では当社が製造または購入し、日本ペイント工業用コーティング(株)や特約店を通じて販売しております。なお、金属板用プレコート塗料については、日本ファインコーティングス(株)が製造販売しております。一方、海外ではAKZO NOBEL NIPPON PAINT HOLDING BV が製造販売しております。

上記以外に国内では船舶用塗料製造販売の日本ペイントマリン(株)、家庭用塗料製造販売のニッペホームプロダクツ(株)、道路交通安全施設の設計・施工の日本ライナー(株)、塗装設備工事施工の日本ペイントプラント・エンジニアリング(株)、輸出入専門商社のニッペトレーディング(株)、廃塗料および廃溶剤の再資源化事業会社の(株)エコシステムズなどがあります。

なお、その他に海外ではアジアに塗料の製造販売会社23社、輸出入専門商社1社および塗料販売会社3社があり、欧米では統括会社2社、研究開発会社2社があります。

## ファインケミカル事業

表面処理剤や接着剤・フォトレジスト・血清分離ポリマー・液晶表示装置用カラーフィルター材料等は、当社で製造または購入し大和塗料販売(株)、日本ペイント工業用コーティング(株)および特約店を通じて販売しております。また、韓国に表面処理剤の製造販売会社のNIPSEA CHEMICAL CO., LTD. があります。

また、印刷版材会社としてニッペグラフィックス(株)があります。

#### 4 【関係会社の状況】

| 名称  | 住所      | 資本金<br>(百万円)   | 主要な事業<br>内容            | 議決権の<br>所有割合<br>(%) | 関係内容         |                  |
|---|---------|----------------|------------------------|---------------------|--------------|------------------|
|   |         |                |                        |                     | 役員の兼任<br>(人) | 営業上の取引           |
| (連結子会社)                                       |         |                |                        |                     |              |                  |
| 日本ペイント販売㈱                                     | 東京都品川区  | 639            | 塗料の販売                  | 100                 | 2            | 当社製品の販売会社        |
| 日本ペイント工業用<br>コーティング㈱                          | 東京都品川区  | 170            | 塗料の販売                  | 100                 |              | 当社製品の販売会社        |
| 大和塗料販売㈱                                       | 愛知県名古屋市 | 90             | 塗料の販売                  | 100                 | 1            | 当社製品の販売会社        |
| エーエスペイント㈱                                     | 愛知県豊明市  | 80             | 塗料の製造販売                | 100<br>(27.5)       |              | 当社製品の製造会社        |
| 日本ライナー㈱                                       | 東京都港区   | 100            | 道路交通安全施設の<br>設計・施工     | 100                 |              |                  |
| ニッペホームプロダクツ㈱                                  | 東京都千代田区 | 99             | 家庭用塗料の<br>製造販売         | 100                 |              | 当社製品の販売会社        |
| 日本ペイントプラント・<br>エンジニアリング㈱                      | 大阪府吹田市  | 20             | 塗装設備工事の請負              | 100                 |              | 塗装設備設計施工<br>委託会社 |
| ニッペグラフィックス㈱                                   | 東京都港区   | 50             | 印刷関連資材販売               | 100                 |              |                  |
| ㈱エヌピーカラープラザ                                   | 埼玉県北埼玉郡 | 30             | 塗料の調色                  | 100<br>(45)         |              | 当社製品の製造会社        |
| 日本ペイント防食<br>コーティングス㈱                          | 千葉県船橋市  | 200            | 防食用塗料の製造<br>販売         | 100                 | 1            | 当社製品の製造会社        |
| ニッペトレーディング㈱                                   | 大阪府吹田市  | 25             | 塗料原材料の販売               | 60                  |              | 塗料原材料を当社に<br>供給  |
| 日本ファインコーティングス㈱                                | 東京都品川区  | 200            | 金属板用プレコート<br>塗料の製造販売   | 60                  | 1            | 当社製品の販売会社        |
| 日本ペイントマリン㈱                                    | 兵庫県神戸市  | 60             | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60                  |              | 当社製品の販売会社        |
| 日本ビー・ケミカル㈱                                    | 大阪府枚方市  | 360            | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 50                  | 2            |                  |
| NIPPE TRADING (SHANGHAI)<br>CO., LTD.         | 中国      | US\$<br>20万    | 塗料原材料の販売               | 60<br>(60)          |              |                  |
| NIPPON PAINT MARINE<br>(CHINA) LTD.           | 中国      | RMB<br>248万    | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60<br>(60)          |              |                  |
| NIPPON PAINT MARINE<br>(TAIWAN) CO., LTD.     | 台湾      | US\$<br>500万   | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60<br>(60)          |              |                  |
| NIPPON PAINT MARINE<br>(KOREA) CO., LTD.      | 韓国      | ₩<br>200百万     | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60<br>(60)          |              |                  |
| NIPPON PAINT MARINE<br>(SINGAPORE) PTE., LTD. | シンガポール  | S\$<br>16万     | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60<br>(60)          |              |                  |
| NIPPON PAINT MARINE (H.K.)<br>CO., LTD.       | 香港      | HK\$<br>70万    | 船舶用塗料の製造<br>販売         | 60<br>(60)          |              |                  |
| TUNG YANG CHEMICAL CO., LTD.                  | 台湾      | NT\$<br>6,000万 | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| NBC (ASIA) CO., LTD.                          | タイ      | B<br>220百万     | プラスチック塗料の<br>研究・技術サービス | 50<br>(50)          |              |                  |
| CHANGCHUN DUN YANG NBC<br>CO., LTD.           | 中国      | RMB<br>1,200万  | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| NBC (PANYU NANSHA) CHEMICAL<br>CO., LTD.      | 中国      | RMB<br>496万    | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| TIANJIN NBC CO., LTD.                         | 中国      | RMB<br>993万    | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| NBC (WUHAN) CO., LTD.                         | 中国      | RMB<br>1,241万  | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| NBC (NANJING) CO., LTD.                       | 中国      | RMB<br>1,239万  | プラスチック塗料の<br>製造販売      | 30<br>(30)          |              |                  |
| NB (SHANGHAI) TRADING CO.,<br>LTD.            | 中国      | RMB<br>223万    | プラスチック塗料の<br>販売        | 50<br>(50)          |              |                  |

| 名称   | 住所       | 資本金<br>(百万円)   | 主要な事業<br>内容       | 議決権の<br>所有割合<br>(%) | 関係内容         |        |
|--|----------|----------------|-------------------|---------------------|--------------|--------|
|  |          |                |                   |                     | 役員の兼任<br>(人) | 営業上の取引 |
| (連結子会社)<br>NIPPON PAINT (USA) INC.                 | 米国デラウェア州 | US\$<br>8,075万 | 北米地域統括            | 100                 | 1            |        |
| NPA COATINGS INC.                                  | 米国オハイオ州  | US\$<br>8,000万 | 塗料の製造販売           | 100<br>(100)        | 1            |        |
| NIPPON PAINT RESEARCH<br>INSTITUTE (AMERICA), INC. | 米国ミシガン州  | US\$<br>330万   | 塗料・カラーの開発         | 100<br>(100)        |              |        |
| NIPPON PAINT<br>(EUROPE) LTD.                      | 英国ロンドン   | £<br>2,195万    | 欧州地域統括            | 100                 | 1            |        |
| NP AUTOMOTIVE<br>COATINGS (EUROPE) LTD.            | 英国スインドン  | £<br>1,800万    | 塗料の製造販売           | 100<br>(100)        | 1            |        |
| NIPPON BEE RESEARCH AMERICA,<br>INC.               | 米国イリノイ州  | US\$<br>5万     | プラスチック塗料の<br>研究開発 | 50<br>(50)          |              |        |



| 名称  | 住所     | 資本金<br>(百万円)   | 主要な事業<br>内容       | 議決権の<br>所有割合<br>(%) | 関係内容         |        |
|---|--------|----------------|-------------------|---------------------|--------------|--------|
|   |        |                |                   |                     | 役員の兼任<br>(人) | 営業上の取引 |
| (持分法適用関連会社)<br>㈱エコシステムズ                     | 兵庫県尼崎市 | 10             | 廃塗料、廃溶剤の処理        | 50                  |              |        |
| ASIA INDUSTRIES LTD.                        | 台湾     | NT\$<br>128百万  | 塗料の製造販売           | 34.8                |              | 技術供与   |
| NIPPON PAINT<br>PHILIPPINES, INC.           | フィリピン  | P<br>393百万     | 塗料の製造販売           | 40                  |              | 技術供与   |
| NIPPON PAINT<br>(H.K.) CO., LTD.            | 香港     | HK\$<br>8,940万 | 中国地域の統括<br>塗料の販売  | 40                  |              |        |
| NIPPON PAINT<br>(THAILAND) CO., LTD.        | タイ     | B<br>308百万     | 塗料の製造販売           | 40                  |              | 技術供与   |
| NIPPON PAINT<br>(MALAYSIA) SDN. BHD.        | マレーシア  | M\$<br>900万    | 塗料の製造販売           | 21                  |              | 技術供与   |
| PAINT MARKETING<br>COMPANY (M) SDN. BHD.    | マレーシア  | M\$<br>50万     | 塗料の販売             | 21                  |              |        |
| NIPPON PAINT<br>(SINGAPORE) CO., PTE., LTD. | シンガポール | S\$<br>450万    | 塗料の製造販売           | 40                  | 1            | 技術供与   |
| NIPPON PAINT<br>(CHINA) CO., LTD.           | 中国     | RMB<br>14,495万 | 塗料の製造販売           | 40                  | 2            | 技術供与   |
| GUANGZHOU NIPPON PAINT<br>CO., LTD.         | 中国     | RMB<br>8,278万  | 塗料の製造販売           | 40                  |              | 技術供与   |
| GUANG LI CHEMICALS (SHANGHAI)<br>CO., LTD.  | 中国     | RMB<br>3,903万  | 塗料の製造販売           | 38.65<br>(13.65)    |              |        |
| NIPPON PAINT (CHENGDU)<br>CO., LTD.         | 中国     | RMB<br>4,037万  | 塗料の製造販売           | 40                  |              |        |
| DAIHAN BEE CHEMICAL CO., LTD.               | 韓国     | ₩<br>315百万     | プラスチック塗料の<br>製造販売 | 25<br>(25)          |              |        |
| NIPPON PAINT MARINE<br>(MALAYSIA) SDN. BHD. | マレーシア  | M\$<br>10万     | 塗料の製造販売           | 18<br>(18)          |              |        |
| DAIHAN AUTOMOTIVE<br>COATINGS CO., LTD.     | 韓国     | ₩<br>4,000百万   | 塗料の製造販売           | 49                  | 1            | 技術供与   |
| NIPSEA CHEMICAL CO., LTD.                   | 韓国     | ₩<br>320百万     | 表面処理剤の<br>製造販売    | 40                  |              | 技術供与   |
| MORTON NIPPON COATINGS                      | 米国     |                | プラスチック塗料の<br>製造販売 | 50<br>(50)          | 1            | 技術供与   |
| AKZO NOBEL NIPPON<br>PAINT HOLDING BV       | オランダ   | EUR<br>272万    | コイル用塗料事業の<br>統括   | 25<br>(25)          | 1            | 技術供与   |

(注) 1 議決権の所有割合の( )内は、間接所有割合で内数であります。

2 サンライズ・エンジニアリング㈱は、平成18年2月24日付で清算を結了いたしました。

3 GUANG LI CHEMICALS (SHANGHAI) CO., LTD.、NIPPON PAINT (CHENGDU) CO., LTD. を持分法適用関連会社といたしました。

4 日本ビー・ケミカル㈱は、TUNG YANG CHEMICAL CO., LTD.、NBC (ASIA) CO., LTD.、CHANGCHUN DUN YANG NBC CO., LTD.、NBC (PANYU NANSHA) CHEMICAL CO., LTD.、TIANJIN NBC CO., LTD.、NBC (WUHAN) CO., LTD.、NBC (NANJING) CO., LTD.、NB (SHANGHAI) TRADING CO., LTD.、NIPPON BEE RESEARCH AMERICA, INC. を連結子会社、DAIHAN BEE CHEMICAL CO., LTD. を持分法適用関連会社といたしました。

5 日本ペイントマリン㈱は、NIPPON PAINT MARINE (H.K.) CO., LTD. を連結子会社、NIPPON PAINT MARINE (MALAYSIA) SDN. BHD. を持分法適用関連会社といたしました。

6 上記のうち、日本ペイント販売㈱、日本ペイント工業用コーティング㈱、大和塗料販売㈱、NIPPON PAINT (USA) INC.、NPA COATINGS INC.、NIPPON PAINT (EUROPE) LTD.、NP AUTOMOTIVE COATINGS (EUROPE) LTD. は、特定子会社に該当します。

7 上記には、有価証券届出書又は有価証券報告書を提出している会社はありません。

- 8 日本ペイント販売(株)、日本ペイント工業用コーティング(株)、大和塗料販売(株)については、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

|                    | 売上高<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 当期純損益<br>(百万円) | 純資産額<br>(百万円) | 総資産額<br>(百万円) |
|--------------------|--------------|---------------|----------------|---------------|---------------|
| 日本ペイント販売(株)        | 59,576       | 105           | 38             | 2,987         | 31,160        |
| 日本ペイント工業用コーティング(株) | 28,013       | 226           | 114            | 1,208         | 12,722        |
| 大和塗料販売(株)          | 22,048       | 819           | 450            | 2,110         | 9,202         |

- 9 日本ビー・ケミカル(株)の持分割合は50%ですが、実質的に支配をしているため子会社としております。
- 10 日本ペイント販売(株)、大和塗料販売(株)、日本ファインコーティングス(株)、(株)エヌピーカラープラザには、当社の土地、建物及び機械・装置を賃貸しております。

## 5 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成18年3月31日現在

| 事業の種類別セグメントの名称 | 従業員数(人)    |
|----------------|------------|
| 塗料             | 3,586〔444〕 |
| ファインケミカル       | 147〔19〕    |
| 全社(共通)         | 261〔44〕    |
| 合計             | 3,994〔507〕 |

- (注) 1 従業員数は就業人員数(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。)であり、臨時従業員数は〔 〕内に年間の平均人員を外数で記載しております。
- 2 臨時従業員には、パートタイマーおよび嘱託契約等の従業員を含み、派遣社員を除いております。

### (2) 提出会社の状況

平成18年3月31日現在

| 従業員数(人)    | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) | 平均年間給与(円) |
|------------|---------|-----------|-----------|
| 1,627〔192〕 | 43.8    | 22.3      | 7,429,187 |

- (注) 1 従業員数は就業人員数(当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。)であり、臨時従業員数は〔 〕内に年間の平均人員を外数で記載しております。
- 2 臨時従業員には、パートタイマーおよび嘱託契約等の従業員を含み、派遣社員を除いております。
- 3 平均年間給与は、賞与および基準外賃金を含んでおります。

### (3) 労働組合の状況

日本ペイント労働組合は昭和21年11月に結成され、J E C 連合塗料部会に所属しており、平成18年3月31日現在の加入人員は1,508名であり、労使の関係は安定しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【業績等の概要】

#### (1) 業績

当期のわが国経済は、民間設備投資の好調と雇用環境の改善を背景とした個人消費の復調により、国内需要を中心に堅調に推移しました。

このような経済環境のもと、塗料業界においては、国内塗料需要は出荷数量・金額とも前期をわずかながら上回りました。

一方、原材料価格は、原油・ナフサ価格の高止まりに加え、中国における化学品の需要増大による供給不足感もあり、石油関連原材料だけでなく、その他の原材料も上昇が続きました。

当社グループでは、継続的な原価低減活動を実施する一方、販売価格の是正に努めるとともに、環境配慮型商品を中心とした高付加価値商品の拡販をはかりました。

この結果、当期の連結売上高は、2,079億98百万円（前期比2.5%増）、連結経常利益は、113億63百万円（前期比6.2%増）、連結当期純利益は65億78百万円（前期比7.5%減）となりました。

事業の種類別セグメントの売上高は、塗料事業が1,968億63百万円（前期比2.7%増）、ファインケミカル事業が111億34百万円（前期比0.2%増）となりました。部門別の概況は次のとおりです。

#### 《塗料事業》

##### 自動車用塗料

自動車用塗料においては、環境への対応と生産効率を両立させる塗装システムへの要求が増大し、さらに、品質面においても意匠・外観および機能のより一層の発揮が求められています。当社グループではこのような顧客ニーズを満たすため、ボディおよびバンパー等のプラスチック材料向け水性塗料や、顧客の経済性に貢献する溶剤型3ウェット塗装システム、さらには高意匠・高外観を実現した上塗塗料を推進し、着実に成果を得ることが出来ました。

その結果、自動車用塗料全体の売上高は607億58百万円（前期比10.8%増）となりました。

なお、アジアの持分法適用関連会社については、中国およびタイをはじめ全社が、大幅な売上拡大を実現しました。

##### 汎用塗料

汎用塗料では、建設用塗料分野においては、需要が低迷しているなか、需要規模の大きい主要都市圏での環境配慮型商品の積極推進や、小口・短納期ニーズへの対応を狙った物流体制の整備、および販売体制の強化をすすめました結果、売上高は前期並みとなりました。

重防食塗料分野は、民間設備投資が好調に推移したものの、公共投資の継続的な減少により需要は低迷したなか、当社グループでは民間需要に対応した販売活動を強化することにより、売上維持をはかりました。

一方、コンクリート分野においては顧客の経済性ニーズを満たす新工法を導入し、推進活動に着手いたしました。

また、施工事業については選択と集中をはかり、高収益塗装工事に特化したため、売上高は前期を大幅に下回りました。

その結果、全体としての売上高は401億48百万円（前期比3.4%減）となりました。

##### 工業用塗料

工業用塗料では、輸出や国内設備投資の好調を受け機械・建設資材が需要を牽引いたしました。当社グループは環境対応・顧客の経済性・新意匠をコンセプトとした窯業建材用水性塗料や粉体塗料により、新規ラインの獲得に注力しシェアアップをはかりました。また、昨年度投入した顧客の経済性に貢献する省エネ型電着システムで着実な成果を得ました。

その結果、売上高は401億50百万円（前期比2.4%増）となりました。

##### その他塗料

自動車補修用塗料分野では、需要は微減で推移するなか、顧客の生産性向上を支援する当社独自のノウハウである「自動車板金塗装工場診断システム」の展開や、VOC排出規制対応型商品を業界でいち早く投入したほか、作業性に優れた商品の拡販を引き続き進めた結果、売上高は前期を上回りました。

船舶用塗料分野では、好調な新造船の建造に支えられた結果、売上高は前期を大幅に上回りました。また、海外ではアジアでの拡大を目指して昨年設立した4つの子会社の基盤整備が進みました。

家庭用塗料分野や道路・標識関連施工分野では、需要の低迷に伴い、売上高は前期を大幅に下回りました。

以上の結果、その他塗料全体での売上高は558億7百万円（前期比0.5%減）となりました。

## 《ファインケミカル事業》

表面処理剤では、ノンクロム化をはじめとした環境配慮型商品の拡販により、売上高は前期を上回りました。

また、医療診断検査材料の売上は増加したものの、トナーなどに使用される帯電制御機能を持った添加剤の売上が減少したため、全体の売上高は前期並みとなりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度は、営業活動により124億34百万円の資金収入があり、投資活動に48億6百万円、財務活動に95億28百万円を支出し、結果として現金及び現金同等物（以下「資金」と言う）は309億39百万円となり、前連結会計年度より13億26百万円減少いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動のキャッシュ・フローは、ほぼ前期並みの124億34百万円となりました。主な要因としては、運転資本（売上債権・たな卸資産・仕入債務）の減少による資金の増加18億21百万円および法人税等の支出が18億53百万円増加したことなどによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は48億6百万円となり、前期比34億32百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得に75億80百万円支出しましたが、一方で財務体質の改善や不活用資産の処分を目的とした有形固定資産や株式の売却収入31億2百万円があったことなどによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は95億28百万円となりました。これは有利子負債の返済に71億96百万円を充当し、配当金の支払いに23億7百万円を支出したことによるものです。

## 2 【生産、受注及び販売の状況】

### (1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額(百万円) | 前期比(%) |
|----------------|---------|--------|
| 塗料事業           | 83,893  | + 8.4  |
| ファインケミカル事業     | 3,734   | + 13.5 |
| 合計             | 87,627  | + 8.6  |

(注) 金額は製造原価で表示しており、消費税等は含まれておりません。

### (2) 受注実績

当社グループは、主として見込生産によっておりますので、受注並びに受注残高等について特に記載すべき事項はありません。

### (3) 販売実績

当連結会計年度における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額(百万円) | 前期比(%) |
|----------------|---------|--------|
| 塗料事業           | 196,863 | + 2.7  |
| 自動車用塗料         | 60,758  | + 10.8 |
| 汎用塗料           | 40,148  | 3.4    |
| 工業用塗料          | 40,150  | + 2.4  |
| その他塗料          | 55,807  | 0.5    |
| ファインケミカル事業     | 11,134  | + 0.2  |
| 合計             | 207,998 | + 2.5  |

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

### 3 【対処すべき課題】

#### （中長期的な課題）

当社グループは2005年を最終年度とする経営計画に基づき、ROE（株主資本利益率）10%の目標を掲げ、「新たな顧客付加価値の創出」、「コスト構造の改革」、「財務体質の強化」、「海外戦略」の4つの重点方針に取組み一定の成果をあげました。しかしながら、04年度以降の原材料価格の高騰による大幅なコストアップや販売価格の是正遅れなどにより目標は未達に終わりました。

当社グループは、「塗料業界において世界レベルの企業規模を確保し、世界レベルの技術力を保有している企業」となることをめざし、本年4月に2010年を最終年度とする長期経営計画をスタートさせました。事業に取り組むにあたっては、グループ力を結集して目標達成に邁進してまいります。

目標とする経営指標は連結売上高2,500億円、経常利益300億円の達成、さらに持分連結対象のアジア合弁事業の売上高を含め、総売上高4,000億円を達成させることを設定いたしました。

国内・アジア市場を同一市場と捉え、自動車塗料事業・汎用塗料事業をコア・ビジネスに位置づけ確固たる地位を築いてまいります。また、環境配慮型技術の開発により優位性のある商品で売上および収益の拡大をはかっていきます。

非塗料ビジネスについては当社の次期の成長を担う事業として位置づけ、対象領域を絞り込み、事業化を加速させていきます。

この目標達成に向け、以下の4つを柱とした経営を進めてまいります。

企業活動の基本である社会的責任を最優先としたCSR経営

環境保全と資源・エネルギー低減に貢献する環境経営

グループ規模を生かした連結経営

社員の能力を最大限に発揮させる人間力経営

これらの経営を通して、当社グループは、技術力を基盤とした活性化した企業になるため、「夢生き生き、技冴え冴え」のスローガンのもと、「信義誠実」を行動の基本原則として進めてまいります。

#### （本年度の課題）

本年度は、2010年長期経営計画の初年度であり、確実に最終目標に達成すべく重点方針を実行してまいります。

自動車用塗料では、顧客の環境対応にあわせた水性塗料など環境配慮型商品の推進活動の強化と、継続的な新色獲得率の向上をはかり売上拡大を行ってまいります。また、プラスチック分野事業についてもボディとの一体化をすすめて拡大をめざします。また、中国・タイをはじめとするアジア各国で日系顧客に対するビジネスのさらなる拡大をはかるため、現地対応力を強化してまいります。

汎用塗料においては、都市圏の大型物件に対し高耐久の環境配慮型商品を中心に推進体制を強化するとともに、顧客ニーズに対応した短納期納入体制を充実させて拡大をはかります。さらに、コンクリート分野および遮熱塗料の市場開拓をはかってまいります。また、日本・中国における技術の一元管理を行い、差別化した商品開発・導入により中国での汎用塗料売上No.1の地位のさらなる強化をはかります。

工業用塗料においては、VOC規制（揮発性有機化合物排出規制）、RoHS指令（鉛フリー、ハロゲンフリーの促進）等の各種規制動向にタイムリーに対応すべく環境配慮型商品の開発および置換を促進します。さらに、顧客経済性と意匠性における優位性を高め、窯業建材並びに産業機械、鋼製家具等の一般工業用塗料分野を中心に一層の売上拡大をはかります。

一方、日本経済は回復基調にあるものの、塗料需要の大きな伸びが期待できないなか、原材料価格の高止まりによるコストアップがあり、このような経営環境への対応が取り組むべき課題でもあります。環境配慮型商品への置き換えの促進と、より差別化した商品開発に注力するとともに、今後も継続的な原価低減活動と、販売価格の是正に努めてまいります。

なお、平成19年3月期の連結業績予想につきましては、売上高2,120億円、経常利益120億円、当期純利益70億円を見込んでおります。

#### 4 【事業等のリスク】

当社グループの経営成績、財政状況等に影響をおよぼす可能性のあるリスクには以下のようなものがあります。

なお、文中における将来に関する事項は有価証券報告書提出日(平成18年6月30日)現在において当社グループが判断したものであります。

##### (1) 国内事業

国内塗料需要は1996年以降、減少傾向にあり、今後も大きな回復は望めない状況にあります。また、販売価格は顧客からの値引要請や、競争激化により下落しております。

このような状況のもと、環境配慮型商品の開発・導入やグループとしてのコスト構造の改革により、国内市場におけるシェアアップと収益の安定的な拡大をめざしております。

一方、当社の原材料は石化原料への依存度が高く、原油・ナフサ価格の変動により業績が大きく影響を受けます。また、原材料メーカーにおける天災や事故により原材料の調達ができない場合は、顧客への供給責任を果たせなくなる恐れもあります。

当社グループは原材料の互換化、複数購買、グローバル調達により安定した原材料調達と原材料コストの低減をはかっております。

##### (2) 海外事業

当社グループは1960年代初めのアジア進出以降、海外に成長機会を求め、海外事業を拡大してまいりました。

これらの事業は為替変動に加え、法律・規制の変更、政治・経済状況の激変、テロ・戦争など海外事業特有のカントリーリスクにより、財政状況や経営成績が左右される恐れがあります。

また、顧客の生産拠点の海外移転に伴う海外進出の時代に比べ、現在は世界レベルで競合との競争の時代になっており、海外投資リスクは増大しております。

##### (3) 環境対応

塗料業界における公的規制としては、環境、化学物質関連の法規制の適用を受けております。2004年のVOC(揮発性有機化合物)排出規制としての大気汚染防止法改正、新JIS法やGHS(化学品の分類および表示に関する世界調査システム)への対応、輸出入に係る化学物質管理、海外および国内の環境関連法案など、これらの法規制の遵守を怠ることは企業が存続できないリスクにさらされることを意味します。

当社グループとしては法規制の対応に止まらず、環境保全と資源エネルギー低減に貢献するエコカンパニーとして信頼される企業となるため、自ら環境方針を設定し、環境に負荷のない商品開発と、負荷低減のための技術開発を進めるとともに、操業に伴う環境への負荷の減少や地域住民の安全の確保に努めております。

##### (4) 災害対策

大規模な地震や工場火災などが発生した場合は、従業員や地域住民の安全を脅かす恐れがあり、また、顧客に安定して製品を供給できなくなる可能性もあります。

当社はこのような災害の未然防止や、被害・損害を最小限にするための危機管理体制を重要なものと位置付けております。危機管理においては被害・損害を最小にすべく、拡大防止、すみやかな復旧・回復活動、必要情報の開示を原則に整備・訓練を進めております。

顧客に対する安定した供給責任を果たすために、経営がリーダーシップをとって工場を多面的な観点



から点検する、大規模地震などを想定した代替供給生産の検討を行うとともに必要箇所への耐震投資を行う、危機管理組織が万一の事態にその機能を発揮できるか常に検証する、ことを基本に取り組みを進めております。

## 5 【経営上の重要な契約等】

### (1) 技術導入契約

| 契約会社名 | 相手方の名称                    | 国名 | 契約期間                       | 契約の概要          |
|-------|---------------------------|----|----------------------------|----------------|
| 当社    | PPG INDUSTRIES OHIO, INC. | 米国 | 昭和53年3月28日より契約特許権有効期間満了日まで | 電着用塗料の製造、販売実施権 |

### (2) 技術供与契約

| 契約会社名 | 相手方の名称                                    | 国名      | 契約期間   | 契約の概要                             |
|-------|---|---------|--|-----------------------------------|
| 当社    | MORTON NIPPON COATINGS                    | 米国      | 平成8年1月1日より合弁契約終了日まで                                  | 自動車用プラスチック塗料に関する特許、ノウハウの独占使用権の提供。 |
| 当社    | AKZO NOBEL PTY. LTD.                      | オーストラリア | 平成15年12月19日より平成22年12月31日または双方合意する日または特許満了日のいずれか遅い方まで | 自動車上塗および中塗塗料の製造、販売実施権の提供。         |
| 当社    | AKZO NOBEL NIPPON PAINT HOLDING BV        | オランダ    | 平成11年7月1日より合弁契約終了日まで                                 | 金属素材用塗料の製造、販売実施権の提供。              |
| 当社    | P.T. NIPSEA PAINT AND CHEMICALS CO., LTD. | インドネシア  | 平成15年1月1日より平成19年12月31日まで                             | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | NIPPON PAINT (SINGAPORE) CO., PTE., LTD.  | シンガポール  | 平成14年7月1日より平成19年6月30日まで                              | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | NIPPON PAINT (MALAYSIA) SDN. BHD.         | マレーシア   | 平成9年1月7日より平成19年1月6日まで                                | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | NIPPON PAINT (THAILAND) CO., LTD.         | タイ      | 平成3年7月1日より平成18年6月30日まで                               | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | NIPPON PAINT PHILIPPINES, INC.            | フィリピン   | 平成18年3月1日より平成23年2月28日まで                              | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | ASIA INDUSTRIES LTD.                      | 台湾      | 平成3年5月16日より平成18年5月15日まで                              | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | DAIHAN AUTOMOTIVE COATINGS CO., LTD.      | 韓国      | 平成8年1月1日より平成22年12月31日まで                              | 自動車用塗料の製造、販売実施権の提供。               |
| 当社    | NIPPON PAINT (CHINA) CO., LTD.            | 中国      | 平成10年6月19日より平成20年6月18日まで                             | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | LANGFANG NIPPON PAINT CO., LTD.           | 中国      | 平成8年4月5日より平成18年5月1日まで                                | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | NIPPON PAINT (GUANGDONG) CO., LTD.        | 中国      | 平成7年1月1日より平成19年6月17日まで                               | 塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。            |
| 当社    | INTERNATIONAL COATINGS LTD.               | 英国      | 平成5年1月11日より特許満了日または基本契約終了までのいずれか早い方まで                | 船舶用塗料の製造、販売、応用ノウハウ実施権の提供。         |

## 6 【研究開発活動】

当社グループの研究開発は、当社ビジョンである

- ・「価値ある塗膜を提供するスペシャリティケミカルカンパニーとしてグローバルに成長発展する」
- ・「環境保全と資源エネルギー低減に貢献するエコカンパニーとして信頼される企業となる」

の実現をめざして活動しております。

このビジョンのもと、特に商品力の強化については「顧客付加価値の創造」「環境配慮型商品の開発」はもとより「環境にやさしい製品を提供していくことで社会に貢献する」ことを第一の使命と考え、R & D本部、事業部の開発部門、および国内外関係会社の技術開発部門が連携を取って推進しております。

研究開発体制につきましては、迅速な商品化が必要とされるテーマを各事業部の開発部門が担当し、顧客の声を商品企画や、開発・改良テーマに反映しております。

一方、中長期のグループ戦略に基づいたシーズ探索や基盤研究をR & D本部が担当し、事業部の開発部門と緊密なコラボレーションを行い、成果のスピーディーな市場展開をはかっております。

特にグローバル競争の中にある自動車用塗料につきましては、将来に向けての商品や塗装システム開発のスピードアップをめざして集中的に活動を行っております。また、海洋・防錆技術研究所はプロジェクト組織で、より実用化に向けた研究開発を実施しております。

さらに、国内外の環境規制や環境問題に対応するため、当社の製品の安全性を商品設計段階より強化するとともに、次期商品に結びつくシーズ探索や基盤研究の強化を推し進めております。

これらの組織とは別に、重要な商品開発や技術開発テーマはカンパニープロジェクトとして運営しております。これは、テーマ達成に最も適した人材を配置し開発の進捗状況を経営が直接モニターすることで開発のスピードアップと開発成果をより迅速に成果へ反映させることを目的としたものです。

当連結会計年度におけるグループ全体の研究開発費用は68億25百万円であり連結売上高に占める割合は3.3%です。また、当期末での工業所有権の総数は1,246件であります。

主な研究開発活動の概要および成果は次のとおりであります。

### (1) 塗料事業

自動車塗料事業では、顧客の経済性向上の観点で従来型の被覆性を改良した電着塗料「パワーニックス1000シリーズ」の市場への導入が着実に進んでおり、さらには顧客のニーズを先取りする次世代型の開発に取り組んでおります。また、焼き付け工程を大幅に短縮し、顧客の省エネ・CO<sub>2</sub>排出削減に貢献する「3ウェット塗装システム」が、国内の有力自動車メーカーで実績をあげておりますが、さらにこれらに使われる塗料の水性化へ向け準備を進めております。また、上塗塗料では色材開発の強化によりオリジナルカラーの獲得率を向上させるとともに、環境配慮型商品としては溶剤型塗料に代わる水性の上塗塗料の国内外での採用の実績が拡大しております。

工業用塗料事業では、VOCなど環境規制が強化されつつある社会情勢のもと、水性化・粉体化など環境配慮型商品での当社戦略が成果を発揮しております。具体例としては、メタリック意匠が得られ、かつ回収再利用が可能な粉体塗料を新たに発売し、粉体塗料の可能性を広げました。また、粉体調色システムの導入をさらに拡大しました。このシステムは従来、不可能であった粉体塗料の調色を世界ではじめて可能にした商品です。その結果、顧客が塗装現場で好みの色相に色合わせすることが可能になり、小口・短納期・ロス削減・無公害など顧客要望に応えることができる様になりました。このような商品特性が評価され大手電気メーカーや鋼製家具メーカーなどで順調に採用されております。また、従来の電着塗料に比べて顔料の沈降を抑えメンテナンスに掛かる電力エネルギー量を削減する新しい電着塗料として「パワーフロート」も好評を得ております。

汎用塗料事業では、VOCの低減や鉛フリーなど環境に配慮した商品の開発に引き続き注力し、高耐久超低汚染型の水性塗装システム「ダブルテクト工法」や「水性ケンエース」、また、弱溶剤型高耐候性塗料「ファインシリコンフレッシュ」および「ファイン4Fセラミック」、さらに弱溶剤型錆止め塗料「1液ハイボンファインデクロ」などの環境配慮型商品を拡販いたしました。また、コンクリートの劣化による剥落事故防止への社会的ニーズに応えるため、コンクリート剥落防止塗料は、大幅な工程短縮の提案と施工を含めた形で市場展開を本格的に進めております。また、建設用塗料の調色品の革新的

な短納期化による顧客満足度の向上をめざした全自動缶内調色システム（リージョナルファクトリー）も順調に成果を出しつつあります。本分野においては、さらに関係会社の技術・営業部門が一体となり次期商品の開発も進めております。

自動車補修塗料事業においては、環境に影響を与える物質排除とVOC排出削減を商品開発方針とし、環境配慮型の新塗装系として、オール水性システム及び脱シンナー液型塗料の発売、パワーハイディング（高濃度・高隠蔽）塗料の開発と市場導入をすすめてまいります。

当事業に係る研究開発費用は49億円であります。

## (2) ファインケミカル事業

金属表面処理剤は、ますます市場のニーズが高まっている環境配慮型技術を中心とした開発と市場導入を進めております。アルミ用ノンクロム型処理剤はアルミホイール、自動車部品向けを中心に導入が順調に進展しました。槽内残渣が大幅に低減できる新化成処理剤システムの開発にも取り組んでおります。また、超撥水技術を応用した着水・着雪防止剤等の新機能型商品の開発、市場展開も積極的に進めております。脱脂剤についても脱ニルフェノールタイプの薬剤に全面的に置換いたしました。

一方、ファインケミカル材料では新規凸凹形成技術を適用したディスプレイ用光学材料の開発に取り組んでおります。さらには、耐フッ酸性に優れたガラスエッチングレジスト材料の市場展開を進めております。また、電子材料では、感光性のポリシラン樹脂「グラシア」は光信号の低損失性、高耐熱性の特徴が超先端電子技術開発機構でも認められ、特に光インターコネクト用の導波路材料としての基本開発を終了し、市場導入準備が順調に進んでおります。また次世代の高容量メモリーとして期待されている「ホログラム」についても導入準備が順調に進んでおります。

当事業に係る研究開発費用は8億55百万円であります。

なお、各事業部に共通の基礎研究および開発費用は10億69百万円あります。

今後も引き続き、当社が保有している高分子技術、フォトケミカル技術、配合設計技術をベースに、さらにナノテクノロジー、環境クリーン材料合成技術を深め、塗料およびファインケミカルの市場に向けての技術開発・商品開発に取り組んでまいります。

## 7 【財政状態及び経営成績の分析】

文中における将来に関する事項は有価証券報告書提出日（平成18年6月30日）現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 重要な会計方針および見積り

当社グループの連結財務諸表の作成にあたり、当社および国内関係会社はわが国において一般に公正妥当と認められている会計基準を、また日本以外の海外関係会社は当該国の会計基準を採用しております。

#### 収益の認識

当社グループの売上は塗料・ファインケミカルおよび関連設備、施工工事の売上や特許料収入などを含めております。塗料・ファインケミカルにつきましては原則、顧客に対して製品が出荷された時点で、関連設備・施工工事は検収基準により、また特許料収入はライセンサーからの特許料計算書に基づき収益を計上します。

#### 投資の減損

投資の減損の適用にあたり、時価のある有価証券については時価が取得価格に比べ30%以上下落した時に回復可能性を勘案して減損を認識し、時価のない有価証券については対象企業の実質価格が取得価格に比して50%以上下落した場合に減損を計上します。

### 繰延税金資産

繰延税金資産については将来の回収可能性を十分に検討し、回収可能な額を計上しております。繰延税金資産の全部または一部を将来回収できないと判断した場合は、当該判断を行った時点で法人税等調整額として費用計上します。

### 退職給付会計

従業員の退職給付費用および債務は数理計算上で設定される前提条件に基づいて算出しております。これらの前提条件には割引率、予定昇給率、退職率、死亡率および年金資産の期待運用収益率等があげられます。

なお、当年度は割引率2.2%、期待運用収益率2.5%を採用しております。

## (2) 業績報告

当連結会計年度の当社グループの概況につきましては、キャッシュ・フローの状況は「業績等の概要」で記述しておりますが、損益の状況につきましては以下に記載のとおりです。

### < 損益の状況 >

当期の連結売上高につきましては、前期に比べ2.5%増収の2,079億98百万円となりました。なお、事業の種類別セグメントの売上の内訳につきましては「業績等の概要」で記載のとおりです。

売上総利益につきましては、売上は拡大したものの681億41百万円と前期比横ばいとなりました。これは原油・ナフサ価格の高騰による大幅なコストアップの影響で、売上総利益率が32.8%とは前期比で0.7%下がったことによるものです。

営業利益につきましては、継続的な原価低減活動を通じて販売管理費を前期に比べ2億22百万円圧縮しました結果、100億51百万円（前期比3.7%増）となりました。

経常利益につきましては、受取配当金や持分法による投資利益が増加したほか、クレーム処理に係るコストが減少したこともあり、113億63百万円（前期比6.2%増）となりました。

特別損益の項目としては資産の効率的な活用を目的として不活用固定資産や株式を処分したことにより、固定資産や投資有価証券の売却益17億64百万円を特別利益として計上する一方、固定資産売却および廃却損や減損損失を7億69百万円特別損失として計上しました。

税金等調整前当期純利益に対する法人税の比率（実効税率）は、前期の28.7%から8.1%上昇し36.8%となりました。税率上昇の主な要因は、子会社の業績悪化に伴い評価性引当額が増加したことや、前期に発生した未実現利益の実現に伴う税率差異が無くなったことによるものです。

その結果、当期純利益は前期比7.5%減の65億78百万円となりました。また、1株当たり当期純利益は前期の26.79円に対し24.77円となりました。

### 第3 【設備の状況】

#### 1 【設備投資等の概要】

当期に実施した設備投資は、総額74億円でありました。その主なものは、生産増強・合理化投資37億円、研究機器・施設投資5億円、安全環境整備投資6億円および受発注・在庫・物流システムの構築などソフトウェアへの投資14億円などでありました。

#### 2 【主要な設備の状況】

当社グループ(当社および連結子会社)における主要な設備は、以下のとおりであります。

##### (1) 提出会社

平成18年3月31日現在

| 事業所名<br>(所在地)       | 事業の種類別<br>セグメントの名称 | 設備の内容            | 帳簿価額(百万円)   |               |                |     |       | 従業員数<br>(人) |
|---------------------|--------------------|------------------|-------------|---------------|----------------|-----|-------|-------------|
|                     |                    |                  | 建物<br>及び構築物 | 機械装置<br>及び運搬具 | 土地<br>(面積千㎡)   | その他 | 合計    |             |
| 大阪工場<br>(大阪市北区)     | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等製造設備          | 382         | 436           | 229<br>(35)    | 30  | 1,079 | 107<br>(7)  |
| 広島工場<br>(広島市南区)     | 塗料                 | 塗料製造設備           | 532         | 471           | 220<br>(17)    | 128 | 1,313 | 40<br>(11)  |
| 愛知工場<br>(愛知県高浜市)    | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等製造設備          | 1,699       | 2,095         | 335<br>(40)    | 202 | 4,332 | 92<br>(14)  |
| 岡山工場<br>(岡山県勝田郡)    | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等製造設備          | 1,079       | 1,030         | 1,456<br>(81)  | 67  | 3,632 | 84<br>(5)   |
| 千葉工場<br>(千葉県東金市)    | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等製造設備          | 915         | 1,681         | 273<br>(106)   | 62  | 2,933 | 133<br>(30) |
| 栃木工場<br>(栃木県宇都宮市)   | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等製造設備          | 1,318       | 956           | 1,293<br>(100) | 46  | 3,613 | 99<br>(7)   |
| 福岡工場<br>(福岡県八女郡)    | 塗料                 | 塗料製造設備           | 328         | 41            | 842<br>(30)    | 35  | 1,248 | 9<br>(0)    |
| 本社・大阪事業所<br>(大阪市北区) | 管理業務               | 本社業務及び<br>管内営業施設 | 2,712       | 90            | ( )            | 193 | 2,997 | 201<br>(37) |
| 東京事業所<br>(東京都品川区)   | 管理業務               | 管内営業施設           | 2,921       | 102           | 7<br>(26)      | 511 | 3,543 | 360<br>(30) |
| 寝屋川事業所<br>(大阪府寝屋川市) | 塗料<br>ファインケミカル     | 研究開発施設           | 2,022       | 44            | 596<br>(36)    | 772 | 3,435 | 355<br>(50) |

本社・大阪事業所の土地面積は大阪工場に含めて表示しております。

また、広島工場には、広島工場防府分工場(山口県防府市)を含んでおります。

## (2) 国内子会社

平成18年3月31日現在

| 子会社名<br>(所在地)                    | 事業の種類別<br>セグメントの名称 | 設備の内容   | 帳簿価額(百万円)   |               |               |     |       | 従業員数<br>(人) |
|----------------------------------|--------------------|---------|-------------|---------------|---------------|-----|-------|-------------|
|                                  |                    |         | 建物<br>及び構築物 | 機械装置<br>及び運搬具 | 土地<br>(面積千㎡)  | その他 | 合計    |             |
| 日本ペイント販売㈱<br>(東京都品川区)            | 塗料                 | 塗料販売設備  | 1,866       | 81            | 3,304<br>(68) | 54  | 5,306 | 632<br>(68) |
| 日本ペイント工業用<br>コーティング㈱<br>(東京都品川区) | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等販売設備 | 228         | 5             | 480<br>(11)   | 14  | 729   | 163<br>(10) |
| 大和塗料販売㈱<br>(愛知県名古屋市)             | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料等販売設備 | 376         | 115           | 662<br>(18)   | 41  | 1,195 | 122<br>(23) |
| エーエスペイント㈱<br>(愛知県豊明市)            | 塗料                 | 塗料製造設備  | 467         | 279           | 974<br>(27)   | 56  | 1,778 | 152<br>(20) |
| 日本ペイント防食<br>コーティングス㈱<br>(千葉県船橋市) | 塗料                 | 塗料製造設備  | 148         | 181           | 881<br>(15)   | 12  | 1,224 | 77<br>(6)   |
| 日本ビー・ケミカル㈱<br>(大阪府枚方市)           | 塗料                 | 塗料製造設備  | 1,954       | 502           | 2,438<br>(32) | 359 | 5,255 | 363<br>(29) |

## (3) 在外子会社

平成18年3月31日現在

| 子会社名<br>(所在地)  | 事業の種類別<br>セグメントの名称 | 設備の内容  | 帳簿価額(百万円)   |               |              |     |       | 従業員数<br>(人) |
|--|--------------------|--------|-------------|---------------|--------------|-----|-------|-------------|
|  |                    |        | 建物<br>及び構築物 | 機械装置<br>及び運搬具 | 土地<br>(面積千㎡) | その他 | 合計    |             |
| NPA COATINGS INC.<br>(米国オハイオ州)                       | 塗料                 | 塗料製造設備 | 1,781       | 1,748         |              | 320 | 3,850 | 189<br>(0)  |
| NP AUTOMOTIVE COATINGS<br>(EUROPE) LTD.<br>(英国スインドン) | 塗料                 | 塗料製造設備 | 475         | 309           | 276<br>(15)  | 138 | 1,199 | 47<br>(1)   |

(注) 1 帳簿価額の「その他」は、工具・器具・備品および建設仮勘定であります。

2 金額には、消費税等を含んでおりません。

3 従業員数の( )書きは、臨時従業員数を外書きにしております。

## 3 【設備の新設、除却等の計画】

重要な設備の新設、拡充、改修の計画は、以下のとおりであります。

| 会社名<br>(所在地)                   | 事業の種類別<br>セグメントの名称 | 設備の主な<br>内容・目的 | 投資予定額(百万円) |       | 資金調達方法          | 着手及び完了予定 |          |
|--------------------------------|--------------------|----------------|------------|-------|-----------------|----------|----------|
|                                |                    |                | 総額         | 既支払額  |                 | 着手       | 完了       |
| 当社                             | 塗料<br>ファインケミカル     | 塗料製造設備         | 7,100      | 2,397 | 自己資金            | 平成17年4月  | 平成19年9月  |
|                                |                    | 研究・物流施設等       | 4,800      | 1,142 | 自己資金            | 平成17年8月  | 平成19年9月  |
| 日本ビー・ケミカル㈱<br>(大阪府枚方市)         | 塗料                 | 塗料製造設備         | 330        |       | 自己資金            | 平成18年6月  | 平成18年8月  |
|                                |                    | 研究・物流施設等       | 1,030      |       | 自己資金および<br>銀行借入 | 平成18年8月  | 平成19年4月  |
| NPA COATINGS INC.<br>(米国オハイオ州) | 塗料                 | 塗料製造設備         | 235        |       | 自己資金            | 平成18年4月  | 平成18年12月 |

(注) 1 金額には、消費税等を含んでおりません。

2 経常的な設備の更新のための除・売却を除き、重要な設備の除・売却の計画はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

| 種類   | 会社が発行する株式の総数(株) |
|------|-----------------|
| 普通株式 | 1,000,000,000   |
| 計    | 1,000,000,000   |

(注) 平成18年6月29日の定時株主総会において、定款の変更を行い、次のとおりとなりました。  
当社の発行可能株式総数は、10億株とする。

##### 【発行済株式】

| 種類   | 事業年度末<br>現在発行数(株)<br>(平成18年3月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成18年6月30日) | 上場証券取引所名又は<br>登録証券業協会名                                    | 内容 |
|------|-----------------------------------|---------------------------------|---|----|
| 普通株式 | 265,402,443                       | 265,402,443                     | 大阪証券取引所<br>市場第一部<br>東京証券取引所<br>市場第一部<br>名古屋証券取引所<br>市場第一部 |    |
| 計    | 265,402,443                       | 265,402,443                     |   |    |

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                    | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成6年4月1日～<br>平成7年3月31日 | 26                     | 265,402               | 8               | 27,712         | 8                     | 27,185               |

(注) 転換社債の株式転換による増加であります。



## (4) 【所有者別状況】

平成18年3月31日現在

| 区分          | 株式の状況(1単元の株式数1,000株) |         |       |        |        |      |        |         | 単元未満株式の状況(株) |
|-------------|----------------------|---------|-------|--------|--------|------|--------|---------|--------------|
|             | 政府および地方公共団体          | 金融機関    | 証券会社  | その他の法人 | 外国法人等  |      | 個人その他  | 計       |              |
|             |                      |         |       |        | 個人以外   | 個人   |        |         |              |
| 株主数(人)      |                      | 72      | 35    | 292    | 122    | 2    | 12,732 | 13,255  |              |
| 所有株式数(単元)   |                      | 138,482 | 1,236 | 28,007 | 41,055 | 2    | 55,261 | 264,043 | 1,359,443    |
| 所有株式数の割合(%) |                      | 52.44   | 0.47  | 10.61  | 15.55  | 0.00 | 20.93  | 100.00  |              |

- (注) 1 自己保有株式339,433株は「個人その他」欄に339単元および「単元未満株式の状況」欄に433株含めて記載しております。  
相互保有株式106,632株は「個人その他」欄に106単元および「単元未満株式の状況」欄に632株含めて記載しております。  
なお、自己株式339,433株は株主名簿記載上の株式数であり、期末日現在の実質的な株式数は338,433株であります。
- 2 「その他の法人」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が13単元含まれております。

## (5) 【大株主の状況】

平成18年3月31日現在

| 氏名または名称                   | 住所               | 所有株式数(千株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|---------------------------|------------------|-----------|------------------------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 東京都中央区晴海1丁目8 11  | 13,813    | 5.20                   |
| 日本生命保険相互会社                | 大阪市中央区今橋3丁目5 12  | 12,651    | 4.76                   |
| 住友生命保険相互会社                | 大阪市中央区城見1丁目4 35  | 10,750    | 4.05                   |
| 株式会社三井住友銀行                | 東京都千代田区有楽町1丁目1 2 | 9,999     | 3.76                   |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行             | 東京都千代田区丸の内2丁目7 1 | 9,933     | 3.74                   |
| 住友信託銀行株式会社                | 大阪市中央区北浜4丁目5 33  | 9,053     | 3.41                   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)   | 東京都港区浜松町2丁目11 3  | 8,583     | 3.23                   |
| 日本ペイント従業員持株会              | 大阪市北区大淀北2丁目1 2   | 7,366     | 2.77                   |
| 明治安田生命保険相互会社              | 東京都千代田区丸の内2丁目1 1 | 5,901     | 2.22                   |
| 日本ペイント特約店持株会              | 大阪市北区大淀北2丁目1 2   | 5,631     | 2.12                   |
| 計                         |                  | 93,681    | 35.30                  |

(注) 所有株式数は、千株未満を切り捨てて記載しております。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成18年3月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                   | 議決権の数(個) | 内容               |
|----------------|--------------------------|----------|------------------|
| 無議決権株式         |                          |          |                  |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                          |          |                  |
| 議決権制限株式(その他)   |                          |          |                  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 338,000 |          |                  |
|                | (相互保有株式)<br>普通株式 106,000 |          |                  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 263,599,000         | 263,599  |                  |
| 単元未満株式         | 普通株式 1,359,443           |          | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 265,402,443              |          |                  |
| 総株主の議決権        |                          | 263,599  |                  |

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が13,000株(議決権13個)含まれております。

【自己株式等】

平成18年3月31日現在

| 所有者の氏名<br>または名称          | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有<br>株式数の割合(%) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>日本ペイント株式会社   | 大阪市北区大淀北2丁目<br>1 2    | 338,000              |                      | 338,000             | 0.13                           |
| (相互保有株式)<br>株式会社タイヨーマリビス | 東京都江東区新木場4丁目<br>12 54 | 106,000              |                      | 106,000             | 0.04                           |
| 計                        |                       | 444,000              |                      | 444,000             | 0.17                           |

(注) 株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が1,000株(議決権1個)あります。なお当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」欄に含めております。

(7) 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

2 【自己株式の取得等の状況】

(1) 【定時総会決議又は取締役会決議による自己株式の買受け等の状況】

【前決議期間における自己株式の取得等の状況】

該当事項はありません。

【当定時株主総会における自己株式取得に係る決議状況】

該当事項はありません。

### 3 【配当政策】

当社は、株主に対する配当に関しては、業績に対応し、かつ安定的に実施することを方針としております。

また、内部留保資金は、財務体質の強化や、研究開発および環境配慮型商品の生産設備投資に充当し、長期継続的に株主価値の向上に努めます。

以上の方針に基づき、当期は中間配当金 3 円50銭、期末配当金 3 円50銭(年間配当金 7 円)を実施いたしました。

この結果、当期の配当性向は66.1%、株主資本配当率は1.8%となりました。

今後さらに業績の向上に努めて、株主各位のご期待に応えてまいりたいと考えております。

(注) 当期の中間配当に関する取締役会決議日 平成17年11月9日

### 4 【株価の推移】

#### (1) 【最近5年間の事業年度別最高・最低株価】

| 回次    | 第176期   | 第177期   | 第178期   | 第179期   | 第180期   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 決算年月  | 平成14年3月 | 平成15年3月 | 平成16年3月 | 平成17年3月 | 平成18年3月 |
| 最高(円) | 487     | 331     | 398     | 439     | 598     |
| 最低(円) | 245     | 270     | 285     | 361     | 370     |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

#### (2) 【最近6月間の月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成17年10月 | 11月 | 12月 | 平成18年1月 | 2月  | 3月  |
|-------|----------|-----|-----|---------|-----|-----|
| 最高(円) | 440      | 509 | 598 | 574     | 561 | 597 |
| 最低(円) | 410      | 429 | 493 | 505     | 488 | 516 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

5 【役員状況】

| 役名                        | 職名                                  | 氏名      | 生年月日         | 略歴  |  | 所有株式数<br>(千株) |
|---------------------------|-------------------------------------|---------|--------------|---|--|---------------|
| 取締役会長<br>(代表取締役)          |                                     | 勝 永 鎮 夫 | 昭和16年10月27日生 | 昭和40年4月<br>平成5年6月<br>平成6年4月<br>平成7年6月<br>平成11年4月<br>平成13年6月<br>平成16年4月<br>平成17年6月               | 当社入社<br>理事<br>管理本部長<br>取締役<br>常務取締役<br>専務取締役<br>取締役副社長執行役員<br>取締役会長(現在)  | 44            |
| 取締役社長<br>(代表取締役)          |                                     | 松 浦 誠   | 昭和19年12月15日生 | 昭和45年4月<br>平成9年4月<br>平成11年4月<br>平成11年6月<br>平成11年10月<br>平成13年6月<br>平成16年4月<br>平成17年6月            | 当社入社<br>理事<br>国際部長<br>取締役<br>NIPPON PAINT (EUROPE) LTD. 取締役社長<br>常務取締役<br>取締役専務執行役員<br>取締役社長(現在)   | 33            |
| 取締役副社長<br>執行役員<br>(代表取締役) | 購買本部・法務部・総務部・人事部・情報システム部・広報室管掌      | 千々岩 清 彦 | 昭和17年11月20日生 | 昭和42年4月<br>平成9年4月<br>平成11年4月<br>平成11年6月<br>平成13年6月<br>平成16年4月<br>平成17年6月<br>平成18年4月             | 当社入社<br>理事<br>経営企画室長<br>取締役<br>常務取締役<br>取締役専務執行役員<br>取締役副社長執行役員(現在)<br>購買本部・法務部・総務部・人事部・情報システム部・広報室管掌(現在)  | 41            |
| 取締役常務執行役員                 | 汎用塗料事業本部・販売部・お客さまセンター管掌             | 岩 田 清   | 昭和21年12月27日生 | 昭和45年4月<br>平成13年5月<br>平成13年6月<br>平成15年4月<br>平成15年6月<br>平成16年4月<br>平成18年4月                       | 当社入社<br>日本ペイント販売東日本株式会社専務取締役<br>理事<br>汎用塗料事業本部長<br>取締役<br>取締役常務執行役員(現在)<br>日本ペイント販売株式会社代表取締役社長(現在)<br>汎用塗料事業本部・販売部・お客さまセンター管掌(現在)  | 27            |
| 取締役常務執行役員                 | 自動車塗料事業本部長、オートリフィニッシュ事業部・デザインセンター管掌 | 木 村 長 志 | 昭和22年4月29日生  | 昭和45年4月<br>平成13年5月<br>平成13年6月<br>平成15年4月<br>平成15年6月<br>平成16年4月<br>平成16年6月<br>平成17年6月<br>平成18年4月 | 当社入社<br>NP AUTOMOTIVE COATINGS(EUROPE) LTD. 取締役社長<br>理事<br>NIPPON PAINT (EUROPE) LTD. 取締役社長<br>取締役<br>執行役員<br>取締役退任<br>取締役常務執行役員(現在)<br>自動車塗料事業本部長、デザインセンター管掌(現在)<br>オートリフィニッシュ事業部管掌(現在) | 22            |

| 役名          | 職名   | 氏名      | 生年月日        | 略歴   |   | 所有株式数<br>(千株) |
|-------------|--|---------|-------------|--|---|---------------|
| 取締役<br>執行役員 | 工業用塗料事業<br>本部・サーフ事<br>業部・生産本<br>部・環境品質本<br>部管掌   | 酒 井 健 二 | 昭和22年6月9日生  | 昭和48年4月<br>平成13年4月<br>平成14年4月<br>平成16年4月<br>平成17年6月<br>平成18年4月 | 当社入社<br>理事<br>日本ファインコーティングス株式<br>会社代表取締役社長(現在)<br>執行役員<br>取締役執行役員(現在)<br>工業用塗料事業本部・サーフ事業<br>部・生産本部・環境品質本部管掌<br>(現在) | 17            |
| 取締役<br>執行役員 | 戦略企画部長、<br>ファインプロダ<br>クツ事業部・R<br>& D本部・国際<br>部管掌 | 木 本 浩 一 | 昭和22年3月30日生 | 昭和47年4月<br>平成15年4月<br>平成16年4月<br>平成17年6月<br>平成18年4月            | 当社入社<br>理事<br>経営企画室長<br>執行役員<br>取締役執行役員(現在)<br>戦略企画部長、ファインプロダク<br>ツ事業部・R & D本部・国際部管<br>掌(現在)                        | 18            |
| 取締役<br>執行役員 | 経営管理部長   | 馬 場 良 一 | 昭和25年1月23日生 | 昭和48年4月<br>平成13年6月<br>平成15年4月<br>平成16年4月<br>平成17年6月            | 当社入社<br>経理部長<br>理事<br>執行役員<br>日本ペイント販売株式会社取締役<br>(現在)<br>取締役執行役員(現在)<br>経営管理部長(現在)                                  | 15            |
| 取締役<br>執行役員 | 工業用塗料<br>事業本部長                                   | 安 藤 善 夫 | 昭和22年9月29日生 | 昭和46年4月<br>平成15年4月<br>平成16年4月<br>平成18年6月                       | 当社入社<br>理事<br>工業用塗料事業本部長(現在)<br>執行役員<br>取締役執行役員(現在)   | 8             |
| 取締役         |  | 末 永 博 義 | 昭和20年1月10日生 | 昭和43年4月<br>昭和59年6月<br>平成13年6月<br>平成18年6月                       | 当社入社<br>当社退社<br>日本ビー・ケミカル株式会社入社<br>日本ビー・ケミカル株式会社<br>代表取締役社長(現在)<br>取締役(現在)  | 3             |
| 常勤監査役       |  | 小 畑 豊   | 昭和23年3月30日生 | 昭和45年4月<br>平成12年4月<br>平成13年6月<br>平成15年4月<br>平成15年6月            | 当社入社<br>工業用塗料事業本部副事業本部長<br>理事<br>副社長付<br>常勤監査役(現在)  | 151           |
| 常勤監査役       |  | 金 谷 邦 彦 | 昭和19年11月6日生 | 昭和43年4月<br>平成6年3月<br>平成6年4月<br>平成12年4月<br>平成18年4月<br>平成18年6月   | 伊藤忠商事株式会社入社<br>同社退社<br>当社入社、法務部長<br>参与<br>常勤顧問<br>常勤監査役(現在)   | 7             |
| 監査役         |  | 飯 村 佳 夫 | 昭和17年2月6日生  | 昭和43年4月<br>平成14年6月   | 弁護士登録(大阪弁護士会)(現在)<br>当社監査役(現在)  | 3             |
| 監査役         |  | 小 野 輝 治 | 昭和14年5月14日生 | 昭和39年4月<br>平成8年6月<br>平成14年6月<br>平成15年4月<br>平成15年6月<br>平成18年6月  | 武田薬品工業株式会社入社<br>同社取締役法務部長<br>同社取締役法務部長退任<br>同社顧問<br>法政大学法学部非常勤講師(現在)<br>武田薬品工業株式会社顧問退任<br>当社監査役(現在)                 | 2             |

| 役名  | 職名 | 氏名      | 生年月日        | 略歴                                       |   | 所有株式数<br>(千株) |
|-----|----|---------|-------------|--|---|---------------|
| 監査役 |    | 小 原 正 敏 | 昭和26年4月25日生 | 昭和54年4月<br>昭和61年8月<br>平成16年4月<br>平成18年6月 | 弁護士登録(大阪弁護士会)(現在)<br>ニューヨーク州弁護士登録(現在)<br>大阪市立大学法科大学院特任教授<br>(現在)<br>当社監査役(現在) |               |
| 計   |    |         |             |  |   | 398           |

- (注) 1 監査役の飯村佳夫、小野輝治、小原正敏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
- 2 所有株式数は、千株未満を切り捨てて記載しております。
- 3 当社は、執行役員制度を導入しております。執行役員は20名で、内8名は取締役を兼務しております。

## 6 【コーポレート・ガバナンスの状況】

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方およびその施策の実施状況

コーポレート・ガバナンスを有効に機能させることが求められているなか、当社では、経営環境の変化に迅速かつ的確に対応できる経営機構の構築と公正で透明性の高い経営の実現に向け、当社グループのコーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでおります。

当社は、より事業の現場に精通した取締役が経営全般に関する重要な意思決定を行うべきであるとの基本的立場にたち、社外取締役を前提とするいわゆる委員会等設置会社には移行せず、現行の監査役制度のもと、以下の経営管理組織を構築しております。

取締役会は、本年6月30日現在合計10名の取締役からなり、商法で定められた事項や経営に関わる重要事項の審議・決定機関として原則毎月1回開催し、代表取締役会長が議長を務めております。取締役の任期は、経営責任の明確化を徹底するため1年としております。なお、社外取締役は選任されておられません。

取締役の職務は、当社グループの経営方針・中長期戦略の決定、執行役員・関係会社役員の執行状況の監督であり、執行役員の職務は、取締役会での決定事項に基づく所管部門の業務執行や業務目標の達成であると、それぞれ位置付けを明確にして、会社運営を進めております。なお、全社的に影響をおよぼす事項については、多面的な検討を経て慎重に決定するため、取締役で経営会議を構成し審議を行っております。

取締役・執行役員の報酬については、執行役員制度を導入して以来、「業績連動型の報酬および退職金制度」を採用し、その責任と成果に対する評価基準を明確にしております。

(当社のグループ各社に対する取り組み)

当社グループの主要な各社に対しては、当社の取締役・執行役員を社外取締役として選任し、当社の経営方針の徹底に努めております。これらの体制に加え、地球環境問題やリスクマネジメント活動にも参画させ、当社グループ全体のコーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでおります。

(監査役監査および会計監査の状況)

監査役は、経営者の職務執行に関する適法性、構築した内部統制システムの有効性、および財務情報の作成過程の健全性等に対する監査機能を果たすため、取締役会はもとより重要事項を審議する経営会議等に出席するとともに、各部門や関係会社に対する往査を通じて監査業務を実施しております。

監査体制につきましては、監査役5名のうち3名は社外監査役として、当社と利害関係のない弁護士が選任されております。また、専任担当者2名を置き、監査役監査業務の円滑な遂行をはかっております。

監査役は会計監査人と監査の相乗効果をあげていくために、情報交換の場として定期的に協議会を開催し、協議会運営基準に基づき会計監査人の監査方法および結果の適正性をチェックするとともに、会計監査人の相当性の判断を行っております。

なお、会計監査については、新日本監査法人が選任されております。

| 業務を執行した公認会計士の氏名 |        |      | 所属する監査法人名 |
|-----------------|--------|------|-----------|
| 指定社員            | 業務執行社員 | 川島育也 | 新日本監査法人   |
| 指定社員            | 業務執行社員 | 津田多聞 | 新日本監査法人   |
| 指定社員            | 業務執行社員 | 豊原弘行 | 新日本監査法人   |

(注) 1 継続監査年数については、全員7年以内であるため、記載を省略しております。

2 同監査法人はすでに自主的に業務執行社員について、当社の会計監査に一定期間を超えて関与することのないよう措置をとっております。

## 監査業務に係る補助者の構成

公認会計士 7名 会計士補 10名

### (役員報酬および監査報酬)

当期における当社の取締役および監査役に対する役員報酬、および監査法人に対する監査報酬は以下のとおりであります。

| 役員報酬       |        | 監査報酬                          |       |
|------------|--------|-------------------------------|-------|
| 取締役に支払った報酬 | 216百万円 | 公認会計士法第2条第1項に<br>規定する業務に基づく報酬 | 34百万円 |
| 監査役に支払った報酬 | 54百万円  | 上記以外の業務に基づく報酬はありません。          |       |
| 計          | 270百万円 |                               |       |

### (委員会の設置)

#### ・CSR委員会

企業の社会的責任(CSR)を果たすための体制として、地球環境委員会およびリスクマネジメント委員会の上部統括組織として、CSR委員会を設置しております。

#### ・地球環境委員会

自主的環境行動計画に基づき、当社グループに係る地球環境保全および環境汚染予防に関する戦略および環境マネジメントシステムの立案・審議・フォローアップを目的とし、地球環境委員会を設置しております。

#### ・リスクマネジメント委員会

遵法および経営に重大な影響をおよぼすリスクの未然防止を目的として、リスクマネジメント委員会を設置しております。

当社グループのリスク管理・危機管理の基盤づくりの活動として「リスクマネジメント方針」「危機発生時の行動指針」に基づき、遵法状況の点検およびリスクアセスメント、リスク対策、そして内部監査に至るマネジメント活動を推進しております。

当期は、個人情報保護法の完全施行を踏まえ情報管理について全面見直しを行い、必要な施策を講ずるとともに、当社社員やグループ会社への研修会を開催し徹底をはかりました。また、アスベストの健康被害が大きな社会問題となりましたが、アスベストを使用する建物への対策を完了するとともに、以前に少量を塗料原料として使用していた工場については退職者を含め作業者の健康診断を実施しました。この結果、現在、当社内に存在したアスベストによると思われる健康障害の発生はありません。

### (内部統制システムの構築に係る基本方針)

当社は、本年5月10日の取締役会で、当社グループに関わる内部統制システムについて、下記のとおり決議いたしました。

#### 1 取締役の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

監査役設置会社として、監査役は取締役の職務の執行に関する適法性をチェックするため、取締役会はもとより、重要事項を審議する会議等に出席できる。また、法令遵守を経営の最重要課題と位置付け、社長を委員長とするCSR委員会を設置する。

#### 2 その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制

##### (1) 取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

職務の執行に係る重要な書類等については、「情報管理規定」に従い保存、管理する。

##### (2) 損失の危機の管理に関する規程その他の体制

「リスクマネジメント規定」および「危機管理規定」を定め、損失の危機の管理を行う。また、管理部門の管掌役員を委員長とするリスクマネジメント委員会を設置し、リスクの点検・評価・対策状況を管理、監督する。



(3) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

経営の意思決定・監督機能と業務執行機能を分離し、役割と責任を明確にするとともに実行のスピードアップをはかることを目的として、執行役員制度を導入している。毎月、執行役員会を開催し、取締役は執行役員の職務の執行状況を管理、監督する。

(4) 使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

C S R 委員会は、コンプライアンスにかかわるテーマを人命、安全とともに最優先課題と位置付け、定期的に遵法状況をチェックする。ヘルプラインとしての「リスク問題改善提案制度」を維持・改善する。

(5) 株式会社並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

国内外の関係会社に対しては、当社の取締役もしくは執行役員を取締役として選任し、当社の経営方針の徹底をはかる。「関係会社管理規定」を設け、規定に定める案件については当社の経営会議もしくは取締役会に報告し承認を得る。

(6) 監査役がその職務の補助をすべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する体制

監査役は会社と協議のうえ専任の監査スタッフ（監査役付）を置くことができる。監査役付は監査活動を補助するとともに監査役が指示する調査および監査環境整備を行う。

(7) 監査役職務の補助をすべき使用人の取締役からの独立性に関する事項

監査役付の任命、解雇、配転等の人事異動については監査役会の同意を得たうえで取締役会がこれを定める。

(8) 取締役および使用人が監査役会または監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制

監査役は、経営会議や執行役員会で審議、検討された案件についての報告やC S R 委員会など各種会議体からの報告を受ける。また、業務監査等を通じて監査に必要な情報を入手する。

(9) その他監査役職務の執行が実効的に行われることを確保するための体制

監査役は監査の相乗効果をあげていくために、定期的に会計監査人と協議会を開催する。また、構築された内部統制システムの有効性を監査するため関連各機能との連携をはかる。

## 第5 【経理の状況】

### 1 連結財務諸表および財務諸表の作成方法について

(1) 当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和51年大蔵省令第28号。以下「連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

ただし、前連結会計年度(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成16年1月30日内閣府令第5号)附則第2項のただし書きにより、改正前の連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(2) 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

ただし、前事業年度(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成16年1月30日内閣府令第5号)附則第2項のただし書きにより、改正前の財務諸表等規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、前連結会計年度(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)および当連結会計年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)の連結財務諸表並びに前事業年度(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)および当事業年度(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)の財務諸表につきまして、新日本監査法人の監査を受けております。

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

| 区分                 | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(平成17年3月31日) |            | 当連結会計年度<br>(平成18年3月31日) |            |
|--------------------|----------|-------------------------|------------|-------------------------|------------|
|                    |          | 金額(百万円)                 | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)                 | 構成比<br>(%) |
| 資産の部               |          |                         |            |                         |            |
| 流動資産               |          |                         |            |                         |            |
| 1 現金及び預金           |          |                         | 32,266     |                         | 30,939     |
| 2 受取手形及び売掛金        |          |                         | 72,503     |                         | 73,585     |
| 3 たな卸資産            |          |                         | 17,253     |                         | 18,830     |
| 4 繰延税金資産           |          |                         | 2,692      |                         | 2,670      |
| 5 その他の流動資産         |          |                         | 2,352      |                         | 3,531      |
| 貸倒引当金              |          |                         | 461        |                         | 487        |
| 流動資産合計             |          |                         | 126,607    | 55.0                    | 129,071    |
| 固定資産               |          |                         |            |                         |            |
| (1) 有形固定資産         |          |                         |            |                         |            |
| 1 建物及び構築物          | 2        | 63,830                  |            | 64,126                  |            |
| 減価償却累計額            |          | 40,037                  | 23,792     | 41,241                  | 22,884     |
| 2 機械装置及び運搬具        |          | 51,561                  |            | 53,569                  |            |
| 減価償却累計額            |          | 40,926                  | 10,634     | 42,814                  | 10,754     |
| 3 工具・器具・備品         |          | 19,181                  |            | 19,003                  |            |
| 減価償却累計額            |          | 15,995                  | 3,186      | 16,235                  | 2,767      |
| 4 土地               | 2        |                         | 15,747     |                         | 16,146     |
| 5 建設仮勘定            |          |                         | 1,534      |                         | 3,221      |
| 有形固定資産合計           |          |                         | 54,896     | 23.9                    | 55,774     |
| (2) 無形固定資産         |          |                         | 3,175      | 1.4                     | 3,618      |
| (3) 投資その他の資産       |          |                         |            |                         |            |
| 1 投資有価証券           | 1        |                         | 39,452     |                         | 52,963     |
| 2 長期貸付金            |          |                         | 183        |                         | 168        |
| 3 繰延税金資産           |          |                         | 3,476      |                         |            |
| 4 その他の投資<br>その他の資産 |          |                         | 2,648      |                         | 2,510      |
| 関係会社投資損失<br>引当金    |          |                         |            |                         | 18         |
| 貸倒引当金              |          |                         | 444        |                         | 402        |
| 投資その他の資産合計         |          |                         | 45,317     | 19.7                    | 55,220     |
| 固定資産合計             |          |                         | 103,389    | 45.0                    | 114,614    |
| 資産合計               |          |                         | 229,996    | 100.0                   | 243,685    |

| 区分          | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(平成17年3月31日) |            | 当連結会計年度<br>(平成18年3月31日) |            |
|-------------|----------|-------------------------|------------|-------------------------|------------|
|             |          | 金額(百万円)                 | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)                 | 構成比<br>(%) |
| <b>負債の部</b> |          |                         |            |                         |            |
| 流動負債        |          |                         |            |                         |            |
| 1           |          | 51,577                  |            | 54,715                  |            |
| 2           | 2        | 17,903                  |            | 12,077                  |            |
| 3           | 2        | 1,609                   |            | 1,556                   |            |
| 4           |          | 2,355                   |            | 2,301                   |            |
| 5           |          | 11,318                  |            | 12,321                  |            |
|             |          | 流動負債合計                  | 36.9       | 82,972                  | 34.0       |
| 固定負債        |          |                         |            |                         |            |
| 1           | 2        | 17,382                  |            | 16,980                  |            |
| 2           |          |                         |            | 1,304                   |            |
| 3           |          | 10,336                  |            | 9,974                   |            |
| 4           |          | 1,128                   |            | 733                     |            |
| 5           |          |                         |            | 125                     |            |
| 6           |          | 3,730                   |            | 3,847                   |            |
|             |          | 固定負債合計                  | 14.2       | 32,965                  | 13.5       |
|             |          | 負債合計                    | 51.0       | 115,938                 | 47.5       |
| 少数株主持分      |          |                         |            |                         |            |
|             |          | 少数株主持分                  | 2.3        | 6,711                   | 2.8        |
| <b>資本の部</b> |          |                         |            |                         |            |
|             | 4        | 資本金                     | 12.0       | 27,712                  | 11.4       |
|             |          | 資本剰余金                   | 11.8       | 27,186                  | 11.1       |
|             |          | 利益剰余金                   | 22.1       | 55,879                  | 22.9       |
|             |          | その他有価証券評価差額金            | 1.2        | 9,163                   | 3.8        |
|             |          | 為替換算調整勘定                | 0.5        | 1,212                   | 0.5        |
|             | 5        | 自己株式                    | 0.0        | 118                     | 0.0        |
|             |          | 資本合計                    | 46.7       | 121,035                 | 49.7       |
|             |          | 負債、少数株主持分<br>及び資本合計     | 100.0      | 243,685                 | 100.0      |

【連結損益計算書】

| 区分                   | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |         |            | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |         |            |
|----------------------|----------|--|---------|------------|--|---------|------------|
|                      |          | 金額(百万円)                                  |         | 百分比<br>(%) | 金額(百万円)                                  |         | 百分比<br>(%) |
| 売上高                  |          |  | 202,849 | 100.0      |  | 207,998 | 100.0      |
| 売上原価                 |          |  | 134,842 | 66.5       |  | 139,856 | 67.2       |
| 売上総利益                |          |  | 68,006  | 33.5       |  | 68,141  | 32.8       |
| 販売費及び一般管理費           |          |  |         |            |  |         |            |
| 1 役員従業員給与手当          |          | 21,124                                   |         |            | 21,487                                   |         |            |
| 2 退職給付費用             |          | 2,991                                    |         |            | 3,060                                    |         |            |
| 3 減価償却費              |          | 2,085                                    |         |            | 2,184                                    |         |            |
| 4 運賃・荷造保管料           |          | 6,736                                    |         |            | 6,920                                    |         |            |
| 5 通信費・交通費            |          | 3,081                                    |         |            | 3,109                                    |         |            |
| 6 研究開発費              | 1        | 7,028                                    |         |            | 6,825                                    |         |            |
| 7 その他の販売費<br>及び一般管理費 |          | 15,264                                   | 58,312  | 28.7       | 14,502                                   | 58,089  | 27.9       |
| 営業利益                 |          |  | 9,693   | 4.8        |  | 10,051  | 4.9        |
| 営業外収益                |          |  |         |            |  |         |            |
| 1 受取利息               |          | 19                                       |         |            | 24                                       |         |            |
| 2 受取配当金              |          | 309                                      |         |            | 374                                      |         |            |
| 3 持分法による投資利益         |          | 2,263                                    |         |            | 2,321                                    |         |            |
| 4 その他の雑収入            |          | 696                                      | 3,289   | 1.6        | 790                                      | 3,510   | 1.7        |
| 営業外費用                |          |  |         |            |  |         |            |
| 1 支払利息               |          | 515                                      |         |            | 508                                      |         |            |
| 2 たな卸資産廃却損           |          | 330                                      |         |            | 310                                      |         |            |
| 3 支払補償費              |          | 664                                      |         |            | 428                                      |         |            |
| 4 その他の雑支出            |          | 772                                      | 2,283   | 1.1        | 951                                      | 2,199   | 1.1        |
| 経常利益                 |          |  | 10,700  | 5.3        |  | 11,363  | 5.5        |

| 区分                 | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |          |            | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |           |            |
|--------------------|----------|--|----------|------------|--|-----------|------------|
|                    |          | 金額(百万円)                                  |          | 百分比<br>(%) | 金額(百万円)                                  |           | 百分比<br>(%) |
| 特別利益               |          |  |          |            |  |           |            |
| 1 固定資産売却益          | 2        | 1,105                                    |          |            | 263                                      |           |            |
| 2 投資有価証券売却益        |          | 817                                      |          |            | 1,500                                    |           |            |
| 3 関係会社株式売却益        |          | 380                                      |          |            |  |           |            |
| 4 貸倒引当金戻入額         |          | 28                                       |          |            | 65                                       |           |            |
| 5 その他の特別利益         |          | 127                                      | 2,460    | 1.2        | 5  | 1,835     | 0.9        |
| 特別損失               |          |  |          |            |  |           |            |
| 1 固定資産売却及び廃却損      | 3        | 1,599                                    |          |            | 345                                      |           |            |
| 2 減損損失             | 4        |  |          |            | 423                                      |           |            |
| 3 投資有価証券売却損        |          | 11                                       |          |            | 0  |           |            |
| 4 投資有価証券評価損        |          | 23                                       |          |            | 102                                      |           |            |
| 5 ゴルフ会員権評価損        |          | 6  |          |            | 25                                       |           |            |
| 6 退職給付費用           |          | 359                                      |          |            |  |           |            |
| 7 環境安全対策引当金<br>繰入額 |          |  |          |            | 125                                      |           |            |
| 8 その他の特別損失         |          | 104                                      | 2,104    | 1.0        | 188                                      | 1,210     | 0.6        |
| 税金等調整前当期純利益        |          |  | 11,055   | 5.5        |  | 11,987    | 5.8        |
| 法人税、住民税及び<br>事業税   |          | 3,611                                    |          |            | 3,903                                    |           |            |
| 法人税等調整額            |          | 439                                      | 3,171    | 1.6        | 504                                      | 4,407     | 2.1        |
| 少数株主利益             |          |  | (減算) 769 | 0.4        |  | (減算)1,001 | 0.5        |
| 当期純利益              |          |  | 7,114    | 3.5        |  | 6,578     | 3.2        |

【連結剰余金計算書】

| 区分                  | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |        | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |        |
|---------------------|----------|--|--------|--|--------|
|                     |          | 金額(百万円)                                  |        | 金額(百万円)                                  |        |
| (資本剰余金の部)           |          |  |        |  |        |
| 資本剰余金期首残高           |          |  | 27,185 |  | 27,186 |
| 資本剰余金増加高            |          |  |        |  |        |
| 自己株式処分差益            |          | 1  | 1      | 0  | 0      |
| 資本剰余金減少高            |          |  |        |  |        |
| 資本剰余金期末残高           |          |  | 27,186 |  | 27,186 |
| (利益剰余金の部)           |          |  |        |  |        |
| 利益剰余金期首残高           |          |  | 45,843 |  | 50,774 |
| 利益剰余金増加高            |          |  |        |  |        |
| 当期純利益               |          | 7,114                                    |        | 6,578                                    |        |
| 新規連結に伴う増加額          |          |  |        | 308                                      |        |
| 新規持分法適用に伴う<br>増加額   |          |  |        | 186                                      |        |
| 資本取引に伴う増加額          |          |  | 7,114  | 33                                       | 7,107  |
| 利益剰余金減少高            |          |  |        |  |        |
| 1 配当金               |          | 1,591                                    |        | 1,988                                    |        |
| 2 取締役賞与金            |          | 40                                       |        | 14                                       |        |
| 3 連結子会社合併に伴う<br>減少額 |          | 552                                      | 2,184  |  | 2,002  |
| 利益剰余金期末残高           |          |  | 50,774 |  | 55,879 |

【連結キャッシュ・フロー計算書】

| 区分                  | 注記<br>番号 | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|---------------------|----------|--|--|
|                     |          | 金額(百万円)                                  | 金額(百万円)                                  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    |          |  |  |
| 税金等調整前当期純利益         |          | 11,055                                   | 11,987                                   |
| 減価償却費               |          | 5,467                                    | 5,715                                    |
| 受取利息及び受取配当金         |          | 329                                      | 398                                      |
| 支払利息                |          | 515                                      | 508                                      |
| 持分法による投資利益          |          | 2,263                                    | 2,321                                    |
| 有形固定資産除売却損益         |          | 493                                      | 82                                       |
| 減損損失                |          |  | 423                                      |
| 投資有価証券評価損・売却損益      |          | 1,162                                    | 1,397                                    |
| 製品補償引当金増減額          |          | 260                                      |  |
| 売上債権の増減額            |          | 2,861                                    | 188                                      |
| 棚卸資産の増減額            |          | 2,188                                    | 1,321                                    |
| 仕入債務の増減額            |          | 4,381                                    | 2,662                                    |
| その他                 |          | 377                                      | 72                                       |
| 小計                  |          | 13,225                                   | 15,679                                   |
| 利息及び配当金の受取額         |          | 2,022                                    | 1,275                                    |
| 利息の支払額              |          | 533                                      | 520                                      |
| 法人税等の支払額            |          | 2,145                                    | 3,999                                    |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    |          | 12,568                                   | 12,434                                   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    |          |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出      |          | 6,410                                    | 7,580                                    |
| 有形固定資産の売却による収入      |          | 1,610                                    | 769                                      |
| 投資有価証券の取得による支出      |          | 393                                      | 715                                      |
| 投資有価証券の売却による収入      |          | 3,541                                    | 2,333                                    |
| その他                 |          | 278                                      | 387                                      |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    |          | 1,373                                    | 4,806                                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    |          |  |  |
| 短期借入金を増減額           |          | 202                                      | 6,693                                    |
| 長期借入金による収入          |          | 4,750                                    | 1,221                                    |
| 長期借入金の返済による支出       |          | 7,363                                    | 1,723                                    |
| 配当金の支払額             |          | 1,591                                    | 1,988                                    |
| 少数株主への配当金の支払額       |          | 364                                      | 319                                      |
| その他                 |          | 27                                       | 24                                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    |          | 4,394                                    | 9,528                                    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    |          | 5  | 140                                      |
| 現金及び現金同等物の増減額       |          | 6,805                                    | 1,759                                    |
| 現金及び現金同等物期首残高       |          | 25,460                                   | 32,266                                   |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物増加額 |          |  | 432                                      |
| 現金及び現金同等物期末残高       |          | 32,266                                   | 30,939                                   |



## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

以下、対象年度について特に断りのない限り、記載事項は両連結会計年度に共通の事項であります。

### 1 連結の範囲に関する事項

#### 前連結会計年度

子会社52社のうち25社を連結の範囲に含めております。主要な連結子会社名は、日本ペイント販売(株)、大和塗料販売(株)、日本ペイント工業用コーティング(株)、エーエスペイント(株)、NIPPON PAINT (USA) INC.、NPA COATINGS INC.です。

なお、日本ペイント販売(株)は、連結子会社である日本ペイント販売北海道(株)、日本ペイント販売東日本(株)、日本ペイント販売中部(株)、日本ペイント販売西日本(株)、日本ペイント販売四国(株)を平成16年4月1日付で合併し設立いたしました。

また、日本ペイントマリン(株)は、NIPPON PAINT MARINE (CHINA) LTD.、NIPPON PAINT MARINE (TAIWAN) CO.,LTD.、NIPPON PAINT MARINE (KOREA) CO., LTD.、NIPPON PAINT MARINE(SINGAPORE) PTE., LTD.の4社を、ニッペトレーディング(株)は、NIPPE TRADING (SHANGHAI)CO., LTD.を、100%出資の連結子会社として設立いたしました。

子会社のうち弘中商事(株)ほか26社は、連結の範囲に含まれておりません。非連結子会社27社は、いずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純利益および利益剰余金(持分に見合う額)等はいずれも連結財務諸表に重要な影響をおよぼしておりません。

#### 当連結会計年度

子会社53社のうち34社を連結の範囲に含めております。主要な連結子会社名は、日本ペイント販売(株)、大和塗料販売(株)、日本ペイント工業用コーティング(株)、エーエスペイント(株)、NIPPON PAINT (USA)INC.、NPA COATINGS INC.です。

日本ペイントマリン(株)は、NIPPON PAINT MARINE (H.K.) CO., LTD.を連結子会社として設立いたしました。

また、日本ビー・ケミカル(株)は、TUNG YANG CHEMICAL CO., LTD.、NBC (ASIA) CO., LTD.、CHANGCHUN DUN YANG NBC CO., LTD.、NBC (PANYU NANSHA) CHEMICAL CO., LTD.、TIANJIN NBC CO., LTD.、NBC (WUHAN) CO., LTD.、NBC (NANJING) CO., LTD.、NB (SHANGHAI) TRADING CO., LTD.、NIPPON BEE RESEARCH AMERICA, INC. を非連結子会社としておりましたが、重要性が増したため当連結会計年度より連結子会社といたしました。

日本ペイント(株)は、サンライズ・エンジニアリング(株)を平成18年2月24日付で清算いたしました。

子会社のうち弘中商事(株)ほか18社は、連結の範囲に含まれておりません。非連結子会社19社は、いずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純利益および利益剰余金(持分に見合う額)等はいずれも連結財務諸表に重要な影響をおよぼしておりません。

### 2 持分法の適用に関する事項

#### 前連結会計年度

非連結子会社27社および関連会社19社のうち、関連会社14社(株)エコシステムズ、NIPPON PAINT (SINGAPORE) CO., PTE., LTD.ほか12社)に対する投資について持分法を適用しております。

なお、GUANGZHOU NIPPON PAINT CO., LTD.を持分法適用の関連会社といたしました。

また、非連結子会社の弘中商事(株)ほか26社および関連会社のうち(株)タイヨーマリビスほか4社は持分法を適用しておりません。持分法を適用していない非連結子会社27社および関連会社5社は、当期純利益および利益剰余金等におよぼす影響が軽微であり、かつ全体としても連結財務諸表に重要な影響

をおよぼしておりません。

#### 当連結会計年度

非連結子会社19社および関連会社23社のうち、関連会社18社(株)エコシステムズ、NIPPON PAINT (SINGAPORE) CO., PTE., LTD.ほか16社)に対する投資について持分法を適用しております。

なお、日本ビー・ケミカル(株)は、DAIHAN BEE CHEMICAL CO., LTD.を持分法非適用関連会社としておりましたが、重要性が増したため当連結会計年度より持分法適用関連会社といたしました。日本ペイント(株)は、GUANG LI CHEMICALS (SHANGHAI) CO., LTD.、NIPPON PAINT (CHENGDU) CO., LTD.を、日本ペイントマリン(株)は、NIPPON PAINT MARINE (MALAYSIA) SDN. BHD.を持分法適用関連会社として設立いたしました。

また、非連結子会社の弘中商事(株)ほか18社および関連会社のうち(株)タイヨーマリピスほか4社は持分法を適用しておりません。持分法を適用していない非連結子会社19社および関連会社5社は、当期純利益および利益剰余金等におよぼす影響が軽微であり、かつ全体としても連結財務諸表に重要な影響をおよぼしておりません。

### 3 連結子会社の事業年度等に関する事項

#### 前連結会計年度

連結子会社のうちNIPPON PAINT (USA) INC.ほか9社の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

#### 当連結会計年度

連結子会社のうちNIPPON PAINT (USA) INC.ほか19社の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

### 4 会計処理基準に関する事項

#### (1) 重要な資産の評価基準および評価方法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの……移動平均法による原価法

たな卸資産

主として移動平均法による原価法

#### (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

当社および国内連結子会社は、定率法。但し平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっており、在外連結子会社は定額法によっております。なお、主な耐用年数は、建物及び構築物が3～50年、機械装置及び運搬具が3～9年、工具・器具・備品が2～20年であります。

#### 無形固定資産

定額法。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

### (3) 重要な引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 関係会社投資損失引当金

##### 前連結会計年度

記載すべき事項はありません。

##### 当連結会計年度

関係会社に対する投資の損失に備えるため、財政状態等を勘案し、必要と認められた額を計上しております。

#### 退職給付引当金

##### 前連結会計年度

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しておりましたが、厚生年金基金代行部分の返上に伴い当連結会計年度の未償却残高は9,883百万円となりました。また、過去勤務債務はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しており、数理計算上の差異はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により翌連結会計年度から費用処理しております。

##### 当連結会計年度

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しておりましたが、厚生年金基金代行部分の返上に伴い当連結会計年度の未償却残高は8,858百万円となりました。また、過去勤務債務はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しており、数理計算上の差異はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により翌連結会計年度から費用処理しております。

#### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく要支給額を計上しております。

#### 環境安全対策引当金

##### 前連結会計年度

記載すべき事項はありません。

##### 当連結会計年度

保管するPCB廃棄物等の処理費用の支出に備えるため、期末においてその金額を合理的に見積もることができる処理費用については、翌連結会計年度以降に発生が見込まれる金額を計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

当社および国内連結子会社は、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、主として通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の要件を満たす為替予約の付されている外貨建金銭債権債務については、振当処理を行っております。また、ヘッジ会計の要件を満たす金利スワップ取引については特例処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

外貨建金銭債権債務を対象として為替予約取引を行い、借入金利息を対象として金利スワップ取引を行っております。

ヘッジ方針

為替リスクを軽減するためおよび借入金利息金額を固定するため、実需の範囲内でヘッジ取引を行っております。

ヘッジの有効性評価の方法

ヘッジ手段およびヘッジ対象に関する重要な条件が同一であり、かつヘッジ開始時およびその後も継続して相場変動またはキャッシュフロー変動を完全に相殺するものと想定することができるため、ヘッジ有効性の判定は省略しております。

(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

5 連結子会社の資産および負債の評価に関する事項

連結子会社の資産および負債の評価方法は全面時価評価法によっております。

6 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定の償却については、原則5年間の均等償却を行うことにしており、重要性がない場合は発生年度に全額償却することとしております。

7 利益処分項目等の取扱いに関する事項

連結会計年度中において確定した利益処分を基礎として連結決算を行う方法によっております。

8 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

9 その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

記載すべき事項はありません。

## 会計処理の変更

### 前連結会計年度

記載すべき事項はありません。

### 当連結会計年度

(固定資産の減損に係る会計基準)

「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)が平成17年4月1日に開始する営業年度に係る適用されることとなったことに伴い、当連結会計年度から同会計基準および同適用指針を適用しております。これにより、税金等調整前当期純利益は423百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、改正後の連結財務諸表規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。

## 追加情報

### 前連結会計年度

(法人事業税の外形標準課税)

当連結会計年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割および資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。この結果、販売費及び一般管理費が279百万円増加し、営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益が279百万円減少しております。

### 当連結会計年度

記載すべき事項はありません。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

1 非連結子会社および関連会社に対する事項

|            | 前連結会計年度<br>(平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成18年3月31日) |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| 投資有価証券(株式) | 16,760百万円               | 20,723百万円               |

2 担保に供している資産

|               | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|---------------|---------|---------|
| (担保提供資産)      |         |         |
| 建物及び構築物       | 169百万円  | 140百万円  |
| 土地            | 百万円     | 128百万円  |
| 計             | 169百万円  | 268百万円  |
| (担保債務)        |         |         |
| 短期借入金         | 百万円     | 50百万円   |
| 一年以内返済予定長期借入金 | 49百万円   | 34百万円   |
| 長期借入金         | 34百万円   | 百万円     |
| 計             | 84百万円   | 84百万円   |

3 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関等からの借入金に対して、次のとおり保証を行っております。

|                                | 前連結会計年度  | 当連結会計年度 |
|--------------------------------|----------|---------|
| (株)アキハン                        | 99百万円    | 92百万円   |
| (株)高橋塗料店                       | 5百万円     | 百万円     |
| (株)やすもと                        | 151百万円   | 135百万円  |
| エーエス(株)                        | 402百万円   | 364百万円  |
| NIPPON PAINT PHILIPPINES, INC. | 80百万円    | 68百万円   |
| AKZO NOBEL                     | 277百万円   | 285百万円  |
| NIPPON PAINT GMBH              | 32百万円    | 百万円     |
| NBC(PANYU NANSHA)CO.,LTD.      | 32百万円    | 百万円     |
| TIANJIN NBC CO.,LTD.           | 32百万円    | 百万円     |
| 計                              | 1,080百万円 | 946百万円  |

4 発行済株式数

|      | 前連結会計年度   | 当連結会計年度   |
|------|-----------|-----------|
| 普通株式 | 265,402千株 | 265,402千株 |

5 自己株式の保有数

|      | 前連結会計年度  | 当連結会計年度  |
|------|----------|----------|
| 普通株式 | 286,563株 | 338,433株 |

(連結損益計算書関係)

1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費

|       | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|-------|--|--|
| 研究開発費 | 7,028百万円                                 | 6,825百万円                                 |

2 固定資産売却益のうち、主な内訳は以下のとおりであります。

|         | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|---------|---------|---------|
| 建物及び構築物 | 百万円     | 16百万円   |
| 土地      | 898百万円  | 245百万円  |

3 固定資産売却および廃却損のうち、売却損の主な内訳は以下のとおりであります。

|           | 前連結会計年度  | 当連結会計年度 |
|-----------|----------|---------|
| 機械装置及び運搬具 | 4百万円     | 2百万円    |
| 建物及び構築物   | 152百万円   | 9百万円    |
| 土地        | 1,238百万円 | 69百万円   |

4 減損損失

当社グループは主として内部管理上採用している塗料事業、ファインケミカル事業、貸与資産および遊休資産にグルーピングし、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

| 場所                   | 用途      | 種類         |
|----------------------|---------|------------|
| 大阪工場<br>(大阪市北区)      | 遊休設備    | 建物および機械装置他 |
| 岡山工場<br>(岡山県勝央町)     | 遊休設備    | 構築物および機械装置 |
| 貸与事務所<br>(岩手県奥州市)    | 遊休地他    | 土地および建物他   |
| 海外子会社<br>(欧州)        | 塗料製造工場等 | 建物         |
| 国内子会社<br>(鹿児島市皆与志町他) | 遊休資産    | 土地他        |

継続的な営業損失の発生または遊休状態になったことにより将来キャッシュ・フローの見積り総額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(423百万円)として特別損失に計上しております。

その内訳は、建物(312百万円)、土地(65百万円)およびその他(44百万円)であります。

なお、回収可能価額については正味売却価額により測定しており、正味売却価額については主として不動産鑑定等による評価額によっております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|                | 前連結会計年度   | 当連結会計年度   |
|----------------|-----------|-----------|
| 現金及び預金勘定       | 32,266百万円 | 30,939百万円 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 32,266百万円 | 30,939百万円 |

(リース取引関係)

1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

|           | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |                         |                      | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |                         |                      |
|-----------|--|-------------------------|----------------------|--|-------------------------|----------------------|
|           | 取得価額<br>相当額<br>(百万円)                     | 減価償却累<br>計額相当額<br>(百万円) | 期末残高<br>相当額<br>(百万円) | 取得価額<br>相当額<br>(百万円)                     | 減価償却累<br>計額相当額<br>(百万円) | 期末残高<br>相当額<br>(百万円) |
| 機械装置及び運搬具 | 1,890                                    | 1,171                   | 718                  | 1,314                                    | 869                     | 444                  |
| 工具・器具・備品  | 4,195                                    | 3,090                   | 1,105                | 4,948                                    | 3,577                   | 1,370                |
| 合計        | 6,085                                    | 4,262                   | 1,823                | 6,262                                    | 4,447                   | 1,815                |

なお、取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低い  
ため、支払利子込み法により算定しております。

未経過リース料期末残高相当額

|     | 前連結会計年度  | 当連結会計年度  |
|-----|----------|----------|
| 1年内 | 713百万円   | 604百万円   |
| 1年超 | 1,110百万円 | 1,211百万円 |
| 合計  | 1,823百万円 | 1,815百万円 |

なお、未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に  
占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

支払リース料および減価償却費相当額

|          | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|----------|---------|---------|
| 支払リース料   | 968百万円  | 729百万円  |
| 減価償却費相当額 | 968百万円  | 729百万円  |

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

当連結会計年度  
(減損損失について)

リース資産に配分された減損損失はありませんので、項目等の記載は省略しております。

2 オペレーティング・リース取引

未経過リース料

|     | 前連結会計年度  | 当連結会計年度  |
|-----|----------|----------|
| 1年内 | 363百万円   | 370百万円   |
| 1年超 | 1,730百万円 | 1,909百万円 |
| 合計  | 2,094百万円 | 2,280百万円 |



(有価証券関係)

有価証券

前連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成17年3月31日)

|                          | 取得原価      | 連結貸借対照表計上額 | 差額       |
|--------------------------|-----------|------------|----------|
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの)  |           |            |          |
| 株式                       | 7,825百万円  | 13,548百万円  | 5,723百万円 |
| その他                      | 百万円       | 百万円        | 百万円      |
| 小計                       | 7,825百万円  | 13,548百万円  | 5,723百万円 |
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの) |           |            |          |
| 株式                       | 9,557百万円  | 8,628百万円   | 928百万円   |
| その他                      | 百万円       | 百万円        | 百万円      |
| 小計                       | 9,557百万円  | 8,628百万円   | 928百万円   |
| 合計                       | 17,383百万円 | 22,177百万円  | 4,794百万円 |

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

| 売却額      | 売却益の合計額 | 売却損の合計額 |
|----------|---------|---------|
| 2,663百万円 | 817百万円  | 7百万円    |

3 時価評価されていない主な有価証券の内容および連結貸借対照表計上額(平成17年3月31日)

| 内容                          | 連結貸借対照表計上額 |
|-----------------------------|------------|
| その他有価証券<br>非上場株式(店頭売買株式を除く) | 483百万円     |

当連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成18年3月31日)

|                          | 取得原価      | 連結貸借対照表計上額 | 差額        |
|--------------------------|-----------|------------|-----------|
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの)  |           |            |           |
| 株式                       | 16,285百万円 | 31,447百万円  | 15,161百万円 |
| その他                      | 百万円       | 百万円        | 百万円       |
| 小計                       | 16,285百万円 | 31,447百万円  | 15,161百万円 |
| (連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの) |           |            |           |
| 株式                       | 186百万円    | 169百万円     | 16百万円     |
| その他                      | 百万円       | 百万円        | 百万円       |
| 小計                       | 186百万円    | 169百万円     | 16百万円     |
| 合計                       | 16,471百万円 | 31,617百万円  | 15,145百万円 |

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

| 売却額      | 売却益の合計額  | 売却損の合計額 |
|----------|----------|---------|
| 2,333百万円 | 1,500百万円 | 0百万円    |

3 時価評価されていない主な有価証券の内容および連結貸借対照表計上額(平成18年3月31日)

| 内容                                 | 連結貸借対照表計上額      |
|------------------------------------|-----------------|
| その他有価証券<br>非上場株式<br>投資事業有限責任組合への出資 | 499百万円<br>99百万円 |

(デリバティブ取引関係)

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)および当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

1 取引の状況に関する事項

当社の連結子会社は、実需に裏打ちされた外貨建金銭債権債務の残高の範囲内で先物為替予約取引を行っております。その目的は将来の為替レートの変動リスクを回避するためであります。

先物為替予約取引の相手方はいずれも信用度の高い国内の銀行であり、リスクはほとんどないものと認識しております。また、その取引は社内経理規定に基づき行われており、取引の結果は3ヶ月ごとに取締役会に報告しております。

なお、先物為替予約取引の全ては外貨建金銭債権債務に振り当てたことにより、当該外貨建金銭債権債務の換算を通じて財務諸表に計上されており、時価等の開示の対象になるものではありません。

また、当社の連結子会社が行っている金利スワップ取引については、金利リスク軽減の目的で行っており、取引は信用度の高い国内の都市銀行を相手方としており、信用リスクはほとんどありません。

2 取引の時価等に関する事項

為替予約取引および金利スワップ取引については、いずれもヘッジ会計を適用しておりますので、注記の対象から除いております。

(退職給付関係)

1 採用している退職給付制度の概要

当社および国内連結子会社は、企業年金基金および適格退職年金による確定給付型の年金制度と退職一時金制度を設けております。企業年金基金については、厚生年金基金の代行部分を返上したことにより、平成17年に厚生年金基金から移行いたしました。

なお、適格退職年金は平成3年から採用しております。

2 退職給付債務に関する事項

|                | 前連結会計年度<br>(平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成18年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 退職給付債務         | 64,625百万円               | 67,357百万円               |
| 年金資産           | 35,679百万円               | 45,616百万円               |
| 退職給付引当金        | 10,336百万円               | 9,974百万円                |
| 前払年金費用         | 751百万円                  | 935百万円                  |
| 未認識過去勤務債務(注) 1 | 1,451百万円                | 1,152百万円                |
| 未認識数理計算上の差異    | 10,928百万円               | 4,996百万円                |
| 会計基準変更時差異の未処理額 | 9,883百万円                | 8,858百万円                |

(注) 1 過去勤務債務(債務の減額)の発生につきましては、平成12年3月の厚生年金保険法の改正に伴う厚生年金基金の代行部分に係る支給開始年齢の引き上げおよび厚生年金基金加算部分、適格退職年金の予定利率、給付利率の改定を行ったことおよび平成16年7月に当社の退職一時金・適格退職年金の制度を改定したことによるものです。

2 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定にあたり簡便法を採用しております。

3 退職給付費用に関する事項

|                      | 前連結会計年度<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自平成17年4月1日<br>至平成18年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 勤務費用                 | 2,473百万円                               | 2,271百万円                               |
| 利息費用                 | 1,378百万円                               | 1,363百万円                               |
| 期待運用収益               | 791百万円                                 | 875百万円                                 |
| 過去勤務債務の費用処理額(注) 1    | 207百万円                                 | 200百万円                                 |
| 数理計算上の差異の費用処理額       | 1,750百万円                               | 1,570百万円                               |
| 会計基準変更時差異の費用処理額      | 990百万円                                 | 1,024百万円                               |
| 選択退職制度に伴う割増退職金       | 百万円                                    | 75百万円                                  |
| 退職給付費用( + + + + + )  | 5,593百万円                               | 5,230百万円                               |
| 簡便法から原則法への変更に伴う費用処理額 | 359百万円                                 | 百万円                                    |
| 計                    | 5,952百万円                               | 5,230百万円                               |

(注) 前連結会計年度

1 上記規約改正を行ったことに伴うものであります。

2 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、「勤務費用」に計上しております。

3 当社連結子会社である日本ペイント販売㈱は、退職給付債務の計算に際し簡便法により計算を行っていましたが、平成16年4月の統合により原則法に変更いたしました。これに伴い発生した変更差額359百万円を特別損失に計上しております。

その結果、税金等調整前当期純利益は359百万円減少いたしました。

当連結会計年度

1 上記規約改正を行ったことに伴うものであります。

2 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、「勤務費用」に計上しております。

#### 4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

|                | <u>前連結会計年度</u> | <u>当連結会計年度</u> |
|----------------|----------------|----------------|
| 割引率            | 2.2%           | 2.2%           |
| 期待運用収益率        | 2.5%           | 2.5%           |
| 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準         | 期間定額基準         |
| 過去勤務債務の処理年数    | 10年            | 10年            |
| 数理計算上の差異の処理年数  | 10年            | 10年            |
| 会計基準変更時差異の処理年数 | 15年            | 15年            |

[次へ](#)

## (税効果会計関係)

## 1 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

|                  | 前連結会計年度<br>(平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成18年3月31日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------|
| 繰延税金資産           |                         |                         |
| 未払事業税否認額         | 182百万円                  | 225百万円                  |
| 未払賞与否認額          | 1,539百万円                | 1,539百万円                |
| 退職給付引当金損金算入限度超過額 | 3,469百万円                | 3,740百万円                |
| 未実現利益の消去による増加額   | 800百万円                  | 778百万円                  |
| 投資有価証券減損否認額      | 996百万円                  | 846百万円                  |
| 外国税額控除           | 170百万円                  | 186百万円                  |
| 繰越欠損金            | 4,561百万円                | 5,498百万円                |
| その他              | 1,425百万円                | 1,285百万円                |
| 繰延税金資産計          | 13,145百万円               | 14,100百万円               |
| 評価性引当額           | 4,776百万円                | 6,089百万円                |
| 繰延税金資産合計         | 8,368百万円                | 8,010百万円                |
| 繰延税金負債           |                         |                         |
| 固定資産圧縮積立金        | 17百万円                   | 15百万円                   |
| その他有価証券評価差額金     | 1,942百万円                | 6,148百万円                |
| その他              | 239百万円                  | 480百万円                  |
| 繰延税金負債合計         | 2,199百万円                | 6,644百万円                |
| 繰延税金資産の純額        | 6,169百万円                | 1,366百万円                |

(注) 前連結会計年度および当連結会計年度における繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。

|             | 前連結会計年度  | 当連結会計年度  |
|-------------|----------|----------|
| 流動資産 繰延税金資産 | 2,692百万円 | 2,670百万円 |
| 固定資産 繰延税金資産 | 3,476百万円 | 百万円      |
| 固定負債 繰延税金負債 | 百万円      | 1,304百万円 |

## 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の原因となった主要な項目別の内訳

|                      | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|----------------------|---------|---------|
| 法定実効税率               | 40.6%   | 40.6%   |
| (調整)                 |         |         |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目   | 2.7%    | 2.4%    |
| 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 | 2.7%    | 2.3%    |
| 関係会社持分法損益            | 6.6%    | 7.3%    |
| 受取配当金連結消去に伴う影響額      | 5.7%    | 4.3%    |
| 外国税額控除等の適用による減額      | 6.3%    | 6.7%    |
| 評価性引当額               | %       | 5.7%    |
| 未実現利益の実現に伴う税率差異      | 6.4%    | %       |
| その他                  | 1.7%    | 0.1%    |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率    | 28.7%   | 36.8%   |

## (セグメント情報)

## 【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

|                            | 塗料事業<br>(百万円) | ファインケ<br>ミカル事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去または<br>全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|----------------------------|---------------|-------------------------|------------|----------------------|-------------|
| 売上高および営業損益                 |               |                         |            |                      |             |
| 売上高                        |               |                         |            |                      |             |
| (1) 外部顧客に対する売上高            | 191,735       | 11,113                  | 202,849    |                      | 202,849     |
| (2) セグメント間の内部売上高<br>または振替高 |               |                         |            |                      |             |
| 計                          | 191,735       | 11,113                  | 202,849    |                      | 202,849     |
| 営業費用                       | 183,873       | 9,282                   | 193,155    |                      | 193,155     |
| 営業利益                       | 7,862         | 1,831                   | 9,693      |                      | 9,693       |
| 資産、減価償却費および資本的支出           |               |                         |            |                      |             |
| 資産                         | 167,933       | 9,285                   | 177,219    | 52,777               | 229,996     |
| 減価償却費                      | 5,213         | 253                     | 5,467      |                      | 5,467       |
| 資本的支出                      | 6,907         | 100                     | 7,008      |                      | 7,008       |

当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

|                            | 塗料事業<br>(百万円) | ファインケ<br>ミカル事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去または<br>全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|----------------------------|---------------|-------------------------|------------|----------------------|-------------|
| 売上高および営業損益                 |               |                         |            |                      |             |
| 売上高                        |               |                         |            |                      |             |
| (1) 外部顧客に対する売上高            | 196,863       | 11,134                  | 207,998    |                      | 207,998     |
| (2) セグメント間の内部売上高<br>または振替高 |               |                         |            |                      |             |
| 計                          | 196,863       | 11,134                  | 207,998    |                      | 207,998     |
| 営業費用                       | 188,677       | 9,268                   | 197,946    |                      | 197,946     |
| 営業利益                       | 8,185         | 1,865                   | 10,051     |                      | 10,051      |
| 資産、減価償却費、減損損失<br>および資本的支出  |               |                         |            |                      |             |
| 資産                         | 182,025       | 9,468                   | 191,494    | 52,190               | 243,685     |
| 減価償却費                      | 5,474         | 240                     | 5,715      |                      | 5,715       |
| 減損損失                       | 423           |                         | 423        |                      | 423         |
| 資本的支出                      | 7,276         | 103                     | 7,379      |                      | 7,379       |

## (注) 1 事業区分の方法

事業区分の方法は、内部管理上採用している塗料事業、ファインケミカル事業に区分しております。

## 2 各事業区分の主要な製品

塗料事業.....自動車用塗料、汎用塗料、工業用塗料、その他の塗料、塗装設備・施工工事 他

ファインケミカル事業.....表面処理剤、接着剤、フォトレジスト、血清分離ポリマー、

液晶表示装置用カラーフィルター材料、印刷版材 他

## 3 「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、以下のとおりであります。

前連結会計年度 52,777百万円

当連結会計年度 52,190百万円

その主な内容は、提出会社における余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券)および繰延税金資産であります。

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)および当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

|                          | アジア    | 北米    | 欧州    | 計       |
|--------------------------|--------|-------|-------|---------|
| 海外売上高(百万円)               | 12,096 | 7,990 | 2,742 | 22,829  |
| 連結売上高(百万円)               |        |       |       | 202,849 |
| 連結売上高に占める<br>海外売上高の割合(%) | 6.0    | 3.9   | 1.4   | 11.3    |

当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

|                          | アジア    | 北米    | 欧州    | 計       |
|--------------------------|--------|-------|-------|---------|
| 海外売上高(百万円)               | 14,220 | 8,685 | 3,056 | 25,962  |
| 連結売上高(百万円)               |        |       |       | 207,998 |
| 連結売上高に占める<br>海外売上高の割合(%) | 6.8    | 4.2   | 1.5   | 12.5    |

- (注) 1 国または地域の区分の方法  
地理的近接度により区分しております。
- 2 各区分に属する主な国または地域  
アジア：中国および東南アジア諸国  
北 米：米国  
欧 州：ヨーロッパ諸国
- 3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

【関連当事者との取引】

前連結会計年度(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)および当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

|            | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額  | 404.72円                                  | 456.58円                                  |
| 1株当たり当期純利益 | 26.79円                                   | 24.77円                                   |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|              | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益        | 7,114百万円                                 | 6,578百万円                                 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 10百万円                                    | 12百万円                                    |
| 普通株式に係る当期純利益 | 7,103百万円                                 | 6,565百万円                                 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 265,154千株                                | 265,091千株                                |

(注) 普通株主に帰属しない金額は、取締役賞与金であります。



【連結附属明細表】

【社債明細表】

記載すべき事項はありません。

【借入金等明細表】

| 区分                     | 前期末残高<br>(百万円) | 当期末残高<br>(百万円) | 平均利率<br>(%) | 返済期限                     |
|------------------------|----------------|----------------|-------------|--------------------------|
| 短期借入金                  | 17,903         | 12,077         | 1.62        |                          |
| 1年以内に返済予定の長期借入金        | 1,609          | 1,556          | 0.90        |                          |
| 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く) | 17,382         | 16,980         | 1.73        | 平成19年5月31日～<br>平成21年7月9日 |
| その他の有利子負債<br>預り保証金     | 3,423          | 3,497          | 0.03        |                          |
| 合計                     | 40,318         | 34,112         |             |                          |

- (注) 1 「平均利率」は、期末借入残高に対する加重平均利率を記載しております。  
 2 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。)の連結決算日後5年内における返済予定額は、以下のとおりであります。

| 1年超2年以内<br>(百万円) | 2年超3年以内<br>(百万円) | 3年超4年以内<br>(百万円) | 4年超5年以内<br>(百万円) |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 10,738           | 3,242            | 3,000            |                  |

(2) 【その他】

特に記載すべき事項はありません。

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【貸借対照表】

| 区分         | 注記<br>番号 | 第179期<br>(平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(平成18年3月31日) |            |      |
|------------|----------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|------|
|            |          | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) |      |
| 資産の部       |          |                       |            |                       |            |      |
| 流動資産       |          |                       |            |                       |            |      |
| 1 現金及び預金   |          |                       | 24,936     |                       | 19,811     |      |
| 2 受取手形     | 1        |                       | 2,935      |                       | 2,992      |      |
| 3 売掛金      | 1        |                       | 43,544     |                       | 46,151     |      |
| 4 商品       |          |                       | 285        |                       | 319        |      |
| 5 製品       |          |                       | 3,018      |                       | 3,582      |      |
| 6 半製品      |          |                       | 697        |                       | 759        |      |
| 7 原材料      |          |                       | 1,311      |                       | 1,259      |      |
| 8 仕掛品      |          |                       | 1,277      |                       | 1,397      |      |
| 9 貯蔵品      |          |                       | 160        |                       | 181        |      |
| 10 前渡金     |          |                       | 41         |                       | 36         |      |
| 11 前払費用    |          |                       | 231        |                       | 296        |      |
| 12 繰延税金資産  |          |                       | 1,350      |                       | 1,347      |      |
| 13 未収入金    |          |                       | 1,260      |                       | 1,259      |      |
| 14 その他     |          |                       | 161        |                       | 76         |      |
| 貸倒引当金      |          |                       | 11         |                       |            |      |
| 流動資産合計     |          |                       | 81,200     | 48.8                  | 79,471     | 46.6 |
| 固定資産       |          |                       |            |                       |            |      |
| (1) 有形固定資産 |          |                       |            |                       |            |      |
| 1 建物       |          | 39,820                |            | 39,565                |            |      |
| 減価償却累計額    |          | 25,358                | 14,462     | 25,825                | 13,740     |      |
| 2 構築物      |          | 6,516                 |            | 6,563                 |            |      |
| 減価償却累計額    |          | 5,007                 | 1,509      | 5,129                 | 1,433      |      |

| 区分              | 注記<br>番号 | 第179期<br>(平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(平成18年3月31日) |            |       |
|-----------------|----------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|-------|
|                 |          | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) |       |
| 3 機械及び装置        |          | 40,014                |            | 41,136                |            |       |
| 減価償却累計額         |          | 32,665                | 7,349      | 33,864                | 7,271      |       |
| 4 車両運搬具         |          | 280                   |            | 293                   |            |       |
| 減価償却累計額         |          | 253                   | 27         | 251                   | 41         |       |
| 5 工具・器具・備品      | 2        | 15,960                |            | 15,649                |            |       |
| 減価償却累計額         |          | 13,447                | 2,512      | 13,592                | 2,056      |       |
| 6 土地            | 2        |                       | 8,118      |                       | 8,113      |       |
| 7 建設仮勘定         |          |                       | 1,302      |                       | 2,739      |       |
| 有形固定資産合計        |          |                       | 35,282     | 21.2                  | 35,398     | 20.7  |
| (2) 無形固定資産      |          |                       |            |                       |            |       |
| 1 ソフトウェア        |          |                       | 2,862      |                       | 3,317      |       |
| 2 その他           |          |                       | 69         |                       | 49         |       |
| 無形固定資産合計        |          |                       | 2,932      | 1.8                   | 3,366      | 2.0   |
| (3) 投資その他の資産    |          |                       |            |                       |            |       |
| 1 投資有価証券        |          |                       | 21,672     |                       | 31,012     |       |
| 2 関係会社株式        |          |                       | 21,264     |                       | 22,166     |       |
| 3 出資金           |          |                       | 0          |                       | 0          |       |
| 4 従業員長期貸付金      |          |                       | 168        |                       | 150        |       |
| 5 長期前払費用        |          |                       | 287        |                       | 236        |       |
| 6 繰延税金資産        |          |                       | 2,536      |                       |            |       |
| 7 その他           |          |                       | 1,123      |                       | 1,080      |       |
| 関係会社投資損失<br>引当金 |          |                       |            |                       | 2,000      |       |
| 貸倒引当金           |          |                       | 216        |                       | 174        |       |
| 投資その他の資産合計      |          |                       | 46,835     | 28.2                  | 52,473     | 30.7  |
| 固定資産合計          |          |                       | 85,050     | 51.2                  | 91,237     | 53.4  |
| 資産合計            |          |                       | 166,251    | 100.0                 | 170,709    | 100.0 |

| 区分          | 注記<br>番号 | 第179期<br>(平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(平成18年3月31日) |            |
|-------------|----------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|
|             |          | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) |
| 負債の部        |          |                       |            |                       |            |
| 流動負債        |          |                       |            |                       |            |
| 1 支払手形      | 1        | 9,349                 |            | 8,827                 |            |
| 2 買掛金       | 1        | 24,135                |            | 27,231                |            |
| 3 短期借入金     |          | 5,500                 |            | 200                   |            |
| 4 未払金       |          | 1,169                 |            | 1,269                 |            |
| 5 未払費用      |          | 4,468                 |            | 4,595                 |            |
| 6 未払法人税等    |          | 1,561                 |            | 899                   |            |
| 7 預り金       |          | 120                   |            | 115                   |            |
| 8 設備関係支払手形  |          | 1,443                 |            | 1,265                 |            |
| 流動負債合計      |          | 47,748                | 28.7       | 44,405                | 26.0       |
| 固定負債        |          |                       |            |                       |            |
| 1 長期借入金     |          | 13,000                |            | 13,000                |            |
| 2 繰延税金負債    |          |                       |            | 1,632                 |            |
| 3 退職給付引当金   |          | 8,211                 |            | 7,864                 |            |
| 4 役員退職慰労引当金 |          | 594                   |            | 279                   |            |
| 5 関係会社損失引当金 |          | 108                   |            |                       |            |
| 6 環境安全対策引当金 |          |                       |            | 118                   |            |
| 7 長期預り金     |          | 488                   |            | 477                   |            |
| 固定負債合計      |          | 22,403                | 13.5       | 23,372                | 13.7       |
| 負債合計        |          | 70,152                | 42.2       | 67,778                | 39.7       |

| 区分            | 注記<br>番号 | 第179期<br>(平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(平成18年3月31日) |            |       |
|---------------|----------|-----------------------|------------|-----------------------|------------|-------|
|               |          | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)               | 構成比<br>(%) |       |
| 資本の部          |          |                       |            |                       |            |       |
| 資本金           | 3        |                       | 27,712     | 16.7                  | 27,712     | 16.2  |
| 資本剰余金         |          |                       |            |                       |            |       |
| 1 資本準備金       |          | 27,185                |            |                       | 27,185     |       |
| 2 その他資本剰余金    |          |                       |            |                       |            |       |
| 自己株式処分差益      |          | 1                     |            |                       | 1          |       |
| 資本剰余金合計       |          |                       | 27,186     | 16.4                  | 27,186     | 15.9  |
| 利益剰余金         |          |                       |            |                       |            |       |
| 1 利益準備金       |          | 3,995                 |            |                       | 3,995      |       |
| 2 任意積立金       |          |                       |            |                       |            |       |
| (1) 固定資産圧縮積立金 |          | 27                    |            |                       | 25         |       |
| (2) 別途積立金     |          | 29,226                |            |                       | 31,776     |       |
| 3 当期末処分利益     |          | 5,492                 |            |                       | 3,764      |       |
| 利益剰余金合計       |          |                       | 38,741     | 23.3                  | 39,561     | 23.2  |
| その他有価証券評価差額金  |          |                       | 2,552      | 1.5                   | 8,588      | 5.1   |
| 自己株式          | 4        |                       | 94         | 0.1                   | 118        | 0.1   |
| 資本合計          |          |                       | 96,099     | 57.8                  | 102,930    | 60.3  |
| 負債及び資本合計      |          |                       | 166,251    | 100.0                 | 170,709    | 100.0 |
|               |          |                       |            |                       |            |       |

【損益計算書】

| 区分                   | 注記<br>番号 | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |            |        |      |
|----------------------|----------|--|------------|--|------------|--------|------|
|                      |          | 金額(百万円)                                | 百分比<br>(%) | 金額(百万円)                                | 百分比<br>(%) |        |      |
| 売上高                  | 1        |  | 118,046    | 100.0                                  | 123,287    | 100.0  |      |
| 売上原価                 | 1        |  |            |  |            |        |      |
| 1 期首製品商品たな卸高         |          | 3,264                                  |            | 3,304                                  |            |        |      |
| 2 当期製品製造原価           |          | 57,423                                 |            | 62,176                                 |            |        |      |
| 3 当期委託製品受入高          |          | 31,227                                 |            | 32,996                                 |            |        |      |
| 4 当期商品仕入高            |          | 1,550                                  |            | 1,355                                  |            |        |      |
| 合計                   |          | 93,466                                 |            | 99,832                                 |            |        |      |
| 5 期末製品商品たな卸高         |          | 3,304                                  |            | 3,902                                  |            |        |      |
| 6 他勘定振替高             | 2        | 1,674                                  |            | 2,045                                  |            |        |      |
| 7 原価差額               |          | (-)2,827                               | 85,660     | 72.6                                   | (-)1,959   | 91,924 | 74.5 |
| 売上総利益                |          |  | 32,386     | 27.4                                   |            | 31,363 | 25.5 |
| 販売費及び一般管理費           |          |  |            |  |            |        |      |
| 1 運賃・荷造保管料           |          | 2,756                                  |            | 2,832                                  |            |        |      |
| 2 従業員給与手当            |          | 7,582                                  |            | 7,475                                  |            |        |      |
| 3 退職給付費用             |          | 1,900                                  |            | 1,934                                  |            |        |      |
| 4 役員給与               |          | 297                                    |            | 270                                    |            |        |      |
| 5 減価償却費              |          | 1,428                                  |            | 1,582                                  |            |        |      |
| 6 通信費・交通費            |          | 1,035                                  |            | 1,031                                  |            |        |      |
| 7 研究開発費              | 3        | 5,570                                  |            | 5,191                                  |            |        |      |
| 8 その他の販売費<br>及び一般管理費 |          | 7,010                                  | 27,579     | 23.3                                   | 6,540      | 26,858 | 21.8 |
| 営業利益                 |          |  | 4,806      | 4.1                                    |            | 4,504  | 3.7  |
| 営業外収益                |          |  |            |  |            |        |      |
| 1 受取利息               |          | 5                                      |            | 4                                      |            |        |      |
| 2 受取配当金              | 1        | 1,782                                  |            | 1,600                                  |            |        |      |
| 3 固定資産貸与料            | 1        | 686                                    |            | 603                                    |            |        |      |
| 4 その他の雑収入            | 1        | 385                                    | 2,859      | 2.4                                    | 399        | 2,606  | 2.1  |
| 営業外費用                |          |  |            |  |            |        |      |
| 1 支払利息               |          | 184                                    |            | 151                                    |            |        |      |
| 2 たな卸資産廃却損           |          | 197                                    |            | 158                                    |            |        |      |
| 3 支払補償費              |          | 487                                    |            | 335                                    |            |        |      |
| 4 固定資産貸与費用           |          | 337                                    |            | 450                                    |            |        |      |
| 5 その他の雑支出            |          | 300                                    | 1,506      | 1.3                                    | 142        | 1,237  | 1.0  |
| 経常利益                 |          |  | 6,158      | 5.2                                    |            | 5,873  | 4.8  |

| 区分                   | 注記<br>番号 | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |            |
|----------------------|----------|--|------------|--|------------|
|                      |          | 金額(百万円)                                | 百分比<br>(%) | 金額(百万円)                                | 百分比<br>(%) |
| 特別利益                 |          |  |            |  |            |
| 1 固定資産売却益            | 4        | 893                                    |            | 260                                    |            |
| 2 貸倒引当金戻入額           |          | 5                                      |            | 26                                     |            |
| 3 投資有価証券売却益          |          | 817                                    |            | 1,202                                  |            |
| 4 関係会社株式売却益          |          | 844                                    | 2,560      | 1,489                                  | 1.2        |
| 特別損失                 |          |  |            |  |            |
| 1 固定資産売却損            | 5        | 1,780                                  |            | 2                                      |            |
| 2 固定資産廃却損            |          | 145                                    |            | 221                                    |            |
| 3 減損損失               | 6        |  |            | 129                                    |            |
| 4 投資有価証券売却損          |          | 1                                      |            |  |            |
| 5 投資有価証券評価損          |          | 27                                     |            | 102                                    |            |
| 6 ゴルフ会員権評価損          |          |  |            | 2                                      |            |
| 7 関係会社投資損失引当金<br>繰入額 |          |  |            | 2,000                                  |            |
| 8 関係会社損失引当金<br>繰入額   |          | 108                                    |            |  |            |
| 9 関係会社清算損            |          |  |            | 107                                    |            |
| 10 環境安全対策引当金<br>繰入額  |          |  | 2,064      | 118                                    | 2,683      |
| 税引前当期純利益             |          |  | 6,654      |  | 4,679      |
| 法人税、住民税及び事業税         |          | 2,178                                  |            | 1,824                                  |            |
| 法人税等調整額              |          | 126                                    | 2,051      | 46                                     | 1,871      |
| 当期純利益                |          |  | 4,603      |  | 2,808      |
| 前期繰越利益               |          |  | 1,684      |  | 1,884      |
| 中間配当額                |          |  | 795        |  | 927        |
| 当期末処分利益              |          |  | 5,492      |  | 3,764      |

製造原価明細書

| 区分        | 注記<br>番号 | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |            | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |            |
|-----------|----------|--|------------|--|------------|
|           |          | 金額(百万円)                                | 構成比<br>(%) | 金額(百万円)                                | 構成比<br>(%) |
| 材料費       |          | 45,379                                 | 79.0       | 50,217                                 | 80.6       |
| 労務費       | 1        | 7,048                                  | 12.3       | 6,776                                  | 10.9       |
| 経費        | 2        | 4,998                                  | 8.7        | 5,302                                  | 8.5        |
| 当期総製造費用   |          | 57,425                                 | 100.0      | 62,296                                 | 100.0      |
| 期首仕掛品たな卸高 |          | 1,276                                  |            | 1,277                                  |            |
| 合計        |          | 58,701                                 |            | 63,574                                 |            |
| 期末仕掛品たな卸高 |          | 1,277                                  |            | 1,397                                  |            |
| 当期製品製造原価  |          | 57,423                                 |            | 62,176                                 |            |

(脚注)

| 第179期  | 第180期   |
|--|---|
| 1 労務費のうち退職給付費用は1,513百万円であります。<br>2 経費のうち主なものは、減価償却費1,912百万円であります。  | 1 労務費のうち退職給付費用は1,308百万円であります。<br>2 経費のうち主なものは、減価償却費1,949百万円であります。 |
| 原価計算の方法<br>当社の原価計算は、企業会計審議会設定の原価計算基準に基づき工程別総合(標準)原価計算法を採っております。標準原価は過去の実績をもとに将来の予測を加味して設定し、実際原価と標準原価との間に生ずる原価差額は期末において合理的な方法により原価差額の調整計算を行い、売上原価と、たな卸資産残高とに配賦調整しております。 |   |



【利益処分計算書】

| 区分               | 注記<br>番号 | 第179期<br>平成17年6月29日 |       | 第180期<br>平成18年6月29日 |       |
|------------------|----------|---------------------|-------|---------------------|-------|
|                  |          | 金額(百万円)             |       | 金額(百万円)             |       |
| 当期末処分利益          |          |                     | 5,492 |                     | 3,764 |
| 任意積立金取崩額         |          |                     |       |                     |       |
| 固定資産圧縮積立金<br>取崩額 |          | 1                   | 1     | 1                   | 1     |
| 合計               |          |                     | 5,494 |                     | 3,766 |
| 利益処分数額           |          |                     |       |                     |       |
| 1 配当金            |          | 1,060               |       | 927                 |       |
| 2 任意積立金          |          |                     |       |                     |       |
| 別途積立金            |          | 2,550               | 3,610 |                     | 927   |
| 次期繰越利益           |          |                     | 1,884 |                     | 2,838 |

(注) 日付は、株主総会承認年月日であります。

## 重要な会計方針

以下、対象年度について特に断りのない限り、記載事項は第179期、第180期の両事業年度に共通の事項であります。

### 1 有価証券の評価基準および評価方法

子会社株式および関連会社株式 …… 移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの……移動平均法による原価法

### 2 たな卸資産の評価基準および評価方法

商品、製品、半製品、原材料、仕掛品、貯蔵品は、移動平均法による原価法

### 3 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法。但し平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は、建物が3～50年、機械及び装置が3～9年、工具・器具・備品が2～20年であります。

無形固定資産

定額法。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

### 4 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 関係会社投資損失引当金

第179期

記載すべき事項はありません。

第180期

関係会社に対する投資の損失に備えるため、財政状態等を勘案し、必要と認められた額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

第179期

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しておりましたが、厚生年金基金代行部分の返上に伴い当事業年度の未償却残高は8,407百万円となりました。また、過去勤務債務はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しており、数理計算上の差異はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により翌期から費用処理しております。

第180期

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しておりましたが、厚生年金基金代行部分の返上に伴い当事業年度の未償却残高は7,565百万円となりました。また、過去勤務債務はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しており、数理計算上の差異はその発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定

額法により翌期から費用処理しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく要支給額を計上しております。

(5) 関係会社損失引当金

第179期

関係会社に対する将来の損失に備えるため、損失見積り額を計上しております。

第180期

記載すべき事項はありません。

(5) 環境安全対策引当金

第179期

記載すべき事項はありません。

第180期

保管するPCB廃棄物等の処理費用の支出に備えるため、期末においてその金額を合理的に見積もることができる処理費用については、翌期以降に発生が見込まれる金額を計上しております。

5 リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6 消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

7 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

記載すべき事項はありません。

会計処理の変更

第179期

記載すべき事項はありません。

第180期

(固定資産の減損に係る会計基準)

「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)が適用されることとなったことに伴い、当期から同会計基準および同適用指針を適用しております。これにより、税引前当期純利益は129百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、改正後の財務諸表等規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。

## 追加情報

### 第179期

(法人事業税の外形標準課税)

当期から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。この結果、販売費及び一般管理費が222百万円増加し、営業利益、経常利益および税引前当期純利益が222百万円減少しております。

### 第180期

記載すべき事項はありません。

## 注記事項

### (貸借対照表関係)

#### 1 関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは次のとおりであります。

|        |      | 第179期<br>(平成17年3月31日) | 第180期<br>(平成18年3月31日) |
|--------|------|-----------------------|-----------------------|
| (資産の部) | 受取手形 | 141百万円                | 188百万円                |
|        | 売掛金  | 34,361百万円             | 36,160百万円             |
| (負債の部) | 支払手形 | 1,703百万円              | 1,474百万円              |
|        | 買掛金  | 2,470百万円              | 2,457百万円              |

#### 2

##### 第179期

過年度に取得した資産のうち、国庫補助金等による圧縮記帳額は土地20百万円および工具・器具・備品36百万円であり、取得価額よりこの圧縮額を控除しております。

##### 第180期

過年度に取得した資産のうち、国庫補助金等による圧縮記帳額は工具・器具・備品36百万円であり、取得価額よりこの圧縮額を控除しております。

#### 3 授権株式数 普通株式 1,000,000千株

なお、定款の定めにより、株式の消却が行われた場合には、これに相当する株式数を減ずることとなっております。

|        |      | 第179期     | 第180期     |
|--------|------|-----------|-----------|
| 発行済株式数 | 普通株式 | 265,402千株 | 265,402千株 |

#### 4 自己株式の保有数

|      | 第179期    | 第180期    |
|------|----------|----------|
| 普通株式 | 286,563株 | 338,433株 |

## 5 保証債務

(1) 関係会社における金融機関等からの借入金に対して、次のとおり保証を行っております。

|  | 第179期    | 第180期    |
|--|----------|----------|
| NPA COATINGS INC.                          | 1,942百万円 | 1,703百万円 |
| NIPPON PAINT (EUROPE) LIMITED              | 736百万円   | 687百万円   |
| NP AUTOMOTIVE<br>COATINGS (EUROPE) LIMITED | 1,615百万円 | 1,662百万円 |
| NIPPON PAINT PHILIPPINES, INC.             | 80百万円    | 68百万円    |
| AKZO NOBEL<br>NIPPON PAINT GMBH            | 277百万円   | 285百万円   |
| 計  | 4,652百万円 | 4,406百万円 |

(2) 関係会社の取引先に対する仕入債務につき、次のとおり保証を行っております。

|            | 第179期 | 第180期 |
|------------|-------|-------|
| 日本ライナー株式会社 | 52百万円 | 24百万円 |

## 6 配当制限

商法施行規則第124条第3号に規定する純資産の増加額

|  | 第179期    | 第180期    |
|--|----------|----------|
|  | 2,552百万円 | 8,588百万円 |

(損益計算書関係)

1 関係会社との主な取引

各科目に含まれている関係会社との主な取引は次のとおりであります。

|             | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|-------------|--|--|
| 売上高         | 88,883百万円                              | 93,170百万円                              |
| 原材料・製商品の仕入高 | 20,855百万円                              | 20,734百万円                              |
| 受取配当金       | 1,527百万円                               | 1,262百万円                               |
| 固定資産貸与料     | 546百万円                                 | 484百万円                                 |
| 経営指導料       | 168百万円                                 | 168百万円                                 |

2 他勘定振替高は製品再製倉出、見本品等であります。

3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費

|       | 第179期    | 第180期    |
|-------|----------|----------|
| 研究開発費 | 5,570百万円 | 5,191百万円 |

4 固定資産売却益のうち、主な内訳は以下のとおりであります。

|         | 第179期  | 第180期  |
|---------|--------|--------|
| 建物及び構築物 | 百万円    | 15百万円  |
| 土地      | 892百万円 | 244百万円 |

5 固定資産売却損のうち、主な内訳は以下のとおりであります。

|          | 第179期    | 第180期 |
|----------|----------|-------|
| 建物       | 97百万円    | 百万円   |
| 工具・器具・備品 | 1百万円     | 2百万円  |
| 土地       | 1,677百万円 | 百万円   |

## 6 減損損失

当社は主として内部管理上採用している塗料事業、ファインケミカル事業、貸与資産および遊休資産にグルーピングし、以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

| 場所                | 用途   | 種類         |
|-------------------|------|------------|
| 大阪工場<br>(大阪市北区)   | 遊休設備 | 建物および機械装置他 |
| 岡山工場<br>(岡山県勝央町)  | 遊休設備 | 構築物および機械装置 |
| 貸与事務所<br>(岩手県奥州市) | 遊休地他 | 土地および建物他   |

大阪市および岡山県に所有する遊休設備につきましては、今後の使用見込みもないため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失（50百万円）として特別損失に計上しました。

その内訳は、建物（12百万円）、機械装置（28百万円）およびその他（9百万円）であります。

岩手県に所有する遊休地他につきましては、売却の意思決定をしたことにより、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失（78百万円）として特別損失に計上しました。

その内訳は、土地（57百万円）、建物（19百万円）およびその他（1百万円）であります。

なお、回収可能価額については正味売却価額により測定しており、正味売却価額については主として不動産鑑定等による評価額によっております。



(リース取引関係)

1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

|          | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) |                         |                      | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |                         |                      |
|----------|--|-------------------------|----------------------|--|-------------------------|----------------------|
|          | 取得価額<br>相当額<br>(百万円)                   | 減価償却累<br>計額相当額<br>(百万円) | 期末残高<br>相当額<br>(百万円) | 取得価額<br>相当額<br>(百万円)                   | 減価償却累<br>計額相当額<br>(百万円) | 期末残高<br>相当額<br>(百万円) |
| 車両運搬具    | 201                                    | 103                     | 97                   | 297                                    | 158                     | 139                  |
| 工具・器具・備品 | 3,112                                  | 2,362                   | 750                  | 3,170                                  | 2,384                   | 785                  |
| 合計       | 3,314                                  | 2,466                   | 847                  | 3,467                                  | 2,542                   | 925                  |

なお、取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低い  
ため、支払利子込み法により算定しております。

未経過リース料期末残高相当額

|     | 第179期  | 第180期  |
|-----|--------|--------|
| 1年内 | 401百万円 | 332百万円 |
| 1年超 | 446百万円 | 593百万円 |
| 合計  | 847百万円 | 925百万円 |

なお、未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に  
占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

支払リース料および減価償却費相当額

|          | 第179期  | 第180期  |
|----------|--------|--------|
| 支払リース料   | 626百万円 | 402百万円 |
| 減価償却費相当額 | 626百万円 | 402百万円 |

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

第180期

(減損損失について)

リース資産に配分された減損損失はありませんので、項目等の記載は省略しております。

2 オペレーティング・リース取引

未経過リース料

|     | 第179期  | 第180期  |
|-----|--------|--------|
| 1年内 | 162百万円 | 185百万円 |
| 1年超 | 663百万円 | 570百万円 |
| 合計  | 825百万円 | 755百万円 |

3 転貸リース取引

未経過リース料

|     | 第179期 | 第180期 |
|-----|-------|-------|
| 1年内 | 22百万円 | 22百万円 |
| 1年超 | 72百万円 | 50百万円 |
| 合計  | 95百万円 | 72百万円 |

(注) 受入額、支払額は同額であります。

(有価証券関係)

第179期(平成17年3月31日)および第180期(平成18年3月31日)のいずれにおいても子会社株式および関連会社株式で時価のあるものはありません。

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

|                  | 第179期<br>(平成17年3月31日) | 第180期<br>(平成18年3月31日) |
|------------------|-----------------------|-----------------------|
| 繰延税金資産           |                       |                       |
| 未払事業税否認額         | 112百万円                | 116百万円                |
| 未払賞与否認額          | 831百万円                | 837百万円                |
| 退職給付引当金損金算入限度超過額 | 2,921百万円              | 3,160百万円              |
| 投資有価証券減損否認額      | 956百万円                | 807百万円                |
| 外国税額控除           | 170百万円                | 186百万円                |
| その他              | 657百万円                | 492百万円                |
| 繰延税金資産合計         | 5,648百万円              | 5,601百万円              |
| 繰延税金負債           |                       |                       |
| その他有価証券評価差額金     | 1,744百万円              | 5,870百万円              |
| 固定資産圧縮積立金        | 17百万円                 | 15百万円                 |
| 繰延税金負債合計         | 1,761百万円              | 5,886百万円              |
| 繰延税金資産の純額        | 3,886百万円              | 284百万円                |

2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異の原因となった主要な項目別の内訳

|                      | 第179期<br>(平成17年3月31日) | 第180期<br>(平成18年3月31日) |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 法定実効税率               | 40.6%                 |                       |
| (調整)                 |                       |                       |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目   | 1.3%                  |                       |
| 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 | 4.4%                  |                       |
| 外国税額控除等の適用による減額      | 10.4%                 |                       |
| その他                  | 3.7%                  |                       |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率    | 30.8%                 |                       |

なお、当期は法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

(1株当たり情報)

|            | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額  | 362.48円                                | 388.32円                                |
| 1株当たり当期純利益 | 17.36円                                 | 10.59円                                 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権付社債等潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|              | 第179期<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日) | 第180期<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成18年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益        | 4,603百万円                               | 2,808百万円                               |
| 普通株式に係る当期純利益 | 4,603百万円                               | 2,808百万円                               |
| 普通株式の期中平均株式数 | 265,154千株                              | 265,091千株                              |

【附属明細表】

【有価証券明細表】

【株式】

| 銘柄                   | 株式数(株)        | 貸借対照表計上額(百万円) |
|----------------------|---------------|---------------|
| (投資有価証券)             |               |               |
| その他有価証券              |               |               |
| トヨタ自動車(株)            | 2,021,283     | 12,996        |
| 本田技研工業(株)            | 603,080       | 4,396         |
| (株)三菱UFJフィナンシャル・グループ | 1,334.97      | 2,402         |
| 住友信託銀行(株)            | 1,657,276     | 2,257         |
| マツダ(株)               | 2,310,000     | 1,651         |
| (株)三井住友フィナンシャル・グループ  | 1,035.67      | 1,346         |
| トヨタ車体(株)             | 355,617       | 819           |
| スズキ(株)               | 236,500       | 639           |
| (株)損害保険ジャパン          | 260,000       | 443           |
| 積水ハウス(株)             | 252,560       | 443           |
| 大和ハウス工業(株)           | 187,000       | 381           |
| 積水樹脂(株)              | 338,000       | 335           |
| 長瀬産業(株)              | 180,440       | 285           |
| その他65銘柄              | 5,464,779     | 2,511         |
| 計                    | 13,868,905.64 | 30,911        |

【その他】

| 種類及び銘柄    | 投資口数等(口) | 貸借対照表計上額(百万円) |
|-----------|----------|---------------|
| (投資有価証券)  |          |               |
| その他有価証券   |          |               |
| 出資証券(4銘柄) |          | 101           |
| 計         |          | 101           |

【有形固定資産等明細表】

| 資産の種類    | 前期末残高<br>(百万円) | 当期増加額<br>(百万円) | 当期減少額<br>(百万円) | 当期末残高<br>(百万円) | 当期末減価<br>償却累計額<br>または償却累<br>計額(百万円) | 当期償却額<br>(百万円) | 差引当期末<br>残高<br>(百万円) |
|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------------------------------|----------------|----------------------|
| 有形固定資産   |                |                |                |                |                                     |                |                      |
| 建物       | 39,820         | 724            | 979<br>(31)    | 39,565         | 25,825                              | 1,059          | 13,740               |
| 構築物      | 6,516          | 88             | 42<br>(10)     | 6,563          | 5,129                               | 151            | 1,433                |
| 機械及び装置   | 40,014         | 1,540          | 418<br>(29)    | 41,136         | 33,864                              | 1,563          | 7,271                |
| 車両運搬具    | 280            | 25             | 13<br>( )      | 293            | 251                                 | 10             | 41                   |
| 工具・器具・備品 | 15,960         | 338            | 649<br>( )     | 15,649         | 13,592                              | 756            | 2,056                |
| 土地       | 8,118          | 88             | 93<br>(57)     | 8,113          |                                     |                | 8,113                |
| 建設仮勘定    | 1,302          | 4,244          | 2,806          | 2,739          |                                     |                | 2,739                |
| 有形固定資産計  | 112,014        | 7,050          | 5,003<br>(129) | 114,061        | 78,663                              | 3,542          | 35,398               |
| 無形固定資産   |                |                |                |                |                                     |                |                      |
| ソフトウェア   | 3,899          | 1,313          | 82             | 5,130          | 1,813                               | 719            | 3,317                |
| その他      | 213            | 0              | 6              | 207            | 157                                 | 20             | 49                   |
| 無形固定資産計  | 4,112          | 1,313          | 88             | 5,337          | 1,971                               | 740            | 3,366                |
| 長期前払費用   | 486            | 81             | 100            | 466            | 229                                 | 131            | 236                  |
| 繰延資産     |                |                |                |                |                                     |                |                      |
| 繰延資産計    |                |                |                |                |                                     |                |                      |

(注) 1 「当期減少額」欄の( )内は内書きで、減損損失の計上額であります。

2 当期増加額の主なものは次のとおりであります。

|       |             |          |
|-------|-------------|----------|
| 建設仮勘定 | 工場諸設備合理化工事  | 670百万円   |
|       | 製造設備増強および改造 | 2,382百万円 |
|       | 情報システム関連投資  | 437百万円   |
|       | 研究開発設備      | 365百万円   |

3 建設仮勘定のうち、当期減少額は各勘定科目への振替であります。

【資本金等明細表】

| 区分                   |                              | 前期末残高         | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高         |
|----------------------|------------------------------|---------------|-------|-------|---------------|
| 資本金                  | (百万円)                        | 27,712        |       |       | 27,712        |
| 資本金のうち<br>既発行株式      | 普通株式 (株)                     | (265,402,443) | ( )   | ( )   | (265,402,443) |
|                      | 普通株式 (百万円)                   | 27,712        |       |       | 27,712        |
|                      | 計 (株)                        | (265,402,443) | ( )   | ( )   | (265,402,443) |
|                      | 計 (百万円)                      | 27,712        |       |       | 27,712        |
| 資本準備金および<br>その他資本剰余金 | (資本準備金)<br>株式払込剰余金 (百万円)     | 27,185        |       |       | 27,185        |
|                      | (その他資本剰余金)<br>自己株式処分差益 (百万円) | 1             | 0     |       | 1             |
|                      | 計 (百万円)                      | 27,186        | 0     |       | 27,186        |
| 利益準備金および<br>任意積立金    | (利益準備金) (百万円)                | 3,995         |       |       | 3,995         |
|                      | (任意積立金)<br>固定資産圧縮積立金 (百万円)   | 27            |       | 1     | 25            |
|                      | 別途積立金 (百万円)                  | 29,226        | 2,550 |       | 31,776        |
|                      | 計 (百万円)                      | 33,249        | 2,550 | 1     | 35,797        |

(注) 1 当期末における自己株式は、338,433株であります。

2 自己株式処分差益の当期増加額は、単元未満株式の買増し請求に対する自己株式売却によるものであります。

3 任意積立金の当期増加および減少額は、前期決算の利益処分によるものであります。

【引当金明細表】

| 区分          | 前期末残高<br>(百万円) | 当期増加額<br>(百万円) | 当期減少額<br>(目的使用)<br>(百万円) | 当期減少額<br>(その他)<br>(百万円) | 当期末残高<br>(百万円) |
|-------------|----------------|----------------|--------------------------|-------------------------|----------------|
| 貸倒引当金       | 227            |                | 26                       | 26                      | 174            |
| 関係会社投資損失引当金 |                | 2,000          |                          |                         | 2,000          |
| 役員退職慰労引当金   | 594            | 75             | 390                      |                         | 279            |
| 関係会社損失引当金   | 108            |                | 108                      |                         |                |
| 環境安全対策引当金   |                | 118            |                          |                         | 118            |

(注) 貸倒引当金の当期減少額その他欄の金額は、洗替えによる戻入れ額であります。

(2) 【主な資産および負債の内容】

(イ)現金及び預金

| 区分   | 金額(百万円) |
|------|---------|
| 現金   | 0       |
| 預金   |         |
| 当座預金 | 19,799  |
| 普通預金 | 10      |
| 別段預金 | 1       |
| 小計   | 19,811  |
| 合計   | 19,811  |

(ロ)受取手形

相手先別内訳

| 相手先別内訳      | 金額(百万円) |
|-------------|---------|
| 日之丸塗料(株)    | 687     |
| (株)ウチゲン     | 493     |
| 美豊商事(株)     | 472     |
| 金森産業(株)     | 185     |
| (株)タイヨーマリビス | 164     |
| その他         | 989     |
| 合計          | 2,992   |

決済期日別内訳

| 期日         | 金額(百万円) |
|------------|---------|
| 平成18年4月    | 901     |
| "    5月    | 683     |
| "    6月    | 950     |
| "    7月    | 419     |
| "    8月 以降 | 36      |
| 合計         | 2,992   |

## (八)売掛金

### 相手先別内訳

| 相手先別内訳             | 金額(百万円) |
|--------------------|---------|
| 日本ペイント販売(株)        | 15,732  |
| 日本ペイント工業用コーティング(株) | 4,995   |
| 日本ファインコーティングス(株)   | 3,701   |
| 大和塗料販売(株)          | 3,378   |
| 日本ペイントマリン(株)       | 2,899   |
| その他                | 15,444  |
| 合計                 | 46,151  |

### 売掛金の発生および回収並びに滞留状況

| 前期繰越高<br>(A)(百万円) | 当期発生高<br>(B)(百万円) | 当期回収高<br>(C)(百万円) | 次期繰越高<br>(D)(百万円) | 回収率(%) | 滞留期間(日) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|---------|
| 43,544            | 161,512           | 158,905           | 46,151            | 77.5   | 101     |

(注) 1 回収率 =  $\frac{(C)}{(A) + (B)} \times 100\%$

2 滞留期間 =  $\frac{(A) + (D)}{2} \times 365$

3 当期発生高には、外注先に対する支給材料請求額と消費税等を含んでおります。

## (二)たな卸資産

(a) 商品(塗装機器類ほか) 319百万円

(b) 製品

| 区分      | 数量(トン) | 金額(百万円) |
|---------|--------|---------|
| 塗料      |        |         |
| 油性塗料類   | 91     | 16      |
| ラッカー類   | 166    | 62      |
| 合成樹脂塗料類 | 6,967  | 2,620   |
| 水系塗料類   | 2,914  | 640     |
| シンナー類   | 81     | 13      |
| 小計      | 10,219 | 3,353   |
| 非塗料     |        |         |
| 表面処理剤類  | 1,316  | 186     |
| 雑類      | 67     | 42      |
| 小計      | 1,383  | 229     |
| 合計      | 11,602 | 3,582   |



## (c) 半製品

| 区分      | 数量(トン) | 金額(百万円) |
|---------|--------|---------|
| ラッカー類   | 2      | 0       |
| 合成樹脂塗料類 | 319    | 164     |
| 水系塗料類   | 134    | 36      |
| ワニス類    | 1,817  | 557     |
| 合計      | 2,272  | 759     |

## (d) 原材料

| 区分    | 数量(トン) | 金額(百万円) |
|-------|--------|---------|
| 油脂類   | 60     | 5       |
| 溶剤類   | 1,131  | 122     |
| 顔料類   | 635    | 259     |
| 工業薬品類 | 1,080  | 294     |
| 樹脂類   | 1,099  | 373     |
| 容器類   |        | 202     |
| 合計    | 4,005  | 1,259   |

## (e) 仕掛品

| 区分      | 数量(トン) | 金額(百万円) |
|---------|--------|---------|
| 油性塗料類   | 5      | 0       |
| ラッカー類   | 8      | 3       |
| 合成樹脂塗料類 | 4,704  | 1,181   |
| 水系塗料類   | 697    | 194     |
| シンナー類   | 33     | 3       |
| 表面処理剤類  | 126    | 11      |
| 雑類      | 2      | 1       |
| 合計      | 5,575  | 1,397   |

## (f) 貯蔵品

| 区分      | 金額(百万円) |
|---------|---------|
| 広告宣伝材料類 | 58      |
| その他     | 123     |
| 合計      | 181     |

## (ホ)関係会社株式

| 銘柄                                | 株式数(株)     | 金額(百万円) | 摘要         |
|-----------------------------------|------------|---------|------------|
| 株式                                |            |         |            |
| 日本ペイント販売(株)                       | 5,200,000  | 1,370   | 子会社        |
| 日本ペイント防食コーティングス(株)                | 400,000    | 1,100   | "          |
| 日本ペイント工業用コーティング(株)                | 3,400,000  | 406     | "          |
| NIPPON PAINT (USA) INC.           | 8,075      | 9,997   | "          |
| NIPPON PAINT (EUROPE) LTD.        | 21,950,000 | 3,697   | "          |
| NIPPON PAINT PHILIPPINES, INC.    | 15,726,000 | 573     | 関連会社       |
| NIPPON PAINT (H.K.) CO., LTD.     | 357,600    | 551     | "          |
| NIPPON PAINT (THAILAND) CO., LTD. | 1,232,000  | 490     | "          |
| NIPPON PAINT (CHINA) CO., LTD.    | 7,600,000  | 863     | "          |
| その他(26社)                          | 17,558,491 | 3,116   | 子会社および関連会社 |
| 合計                                | 73,432,166 | 22,166  |            |

(へ)支払手形  
相手先別内訳

| 相手先別内訳              | 金額(百万円) |
|---------------------|---------|
| エーエスペイント(株)         | 1,070   |
| 丸紅ケミックス(株)          | 710     |
| 宝工業(株)              | 450     |
| 松尾産業(株)             | 385     |
| 三井物産ソルベント・コーティング(株) | 359     |
| その他                 | 5,851   |
| 合計                  | 8,827   |

期日別内訳

| 期日       | 金額(百万円) |
|----------|---------|
| 平成18年 4月 | 2,446   |
| "    5月  | 1,862   |
| "    6月  | 2,218   |
| "    7月  | 2,024   |
| "    8月  | 275     |
| 合計       | 8,827   |

(ト)買掛金  
相手先別内訳

| 相手先別内訳        | 金額(百万円) |
|---------------|---------|
| 長瀬産業(株)       | 5,020   |
| C B C(株)      | 1,847   |
| ニッペトレーディング(株) | 1,549   |
| 大日本インキ化学工業(株) | 1,408   |
| 丸紅ケミックス(株)    | 1,228   |
| その他           | 16,178  |
| 合計            | 27,231  |

(チ)長期借入金

| 借入先         | 金額(百万円) |
|-------------|---------|
| 日本生命保険(相)   | 2,100   |
| 住友生命保険(相)   | 1,700   |
| 明治安田生命保険(相) | 900     |
| 住友信託銀行(株)   | 700     |
| 第一生命保険(相)   | 600     |
| その他         | 7,000   |
| 合計          | 13,000  |

(注) その他7,000百万円は、(株)三井住友銀行を幹事とするシンジケートローンであります。

(3) 【その他】

特に記載すべき事項はありません。

## 第6 【提出会社の株式事務の概要】

|            |   |
|------------|---|
| 決算期        | 3月31日   |
| 定時株主総会     | 6月中   |
| 基準日        | 3月31日   |
| 株券の種類      | 1,000株券および10,000株券の2種。<br>ただし、必要に応じて1,000株未満の株式について、その株式数を表示した株券を発行することができる |
| 中間配当基準日    | 9月30日   |
| 1単元の株式数    | 1,000株  |
| 株式の名義書換え   |   |
| 取扱場所       | 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部                                    |
| 株主名簿管理人    | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社  |
| 取次所        | 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店および全国各支店<br>野村證券株式会社 本店および全国各支店                             |
| 名義書換手数料    | 無料  |
| 新券交付手数料    | 無料  |
| 単元未満株式の買取り |   |
| 取扱場所       | 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部                                    |
| 株主名簿管理人    | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社  |
| 取次所        | 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店および全国各支店<br>野村證券株式会社 本店および全国各支店                             |
| 買取手数料      | 無料  |
| 公告掲載方法     | 電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。        |
| 株主に対する特典   | なし  |

(注) 1 単元未満株式の買増し

|        |                            |
|--------|----------------------------|
| 取扱場所   | 上記のとおり                     |
| 代理人    | 上記のとおり                     |
| 取次所    | 上記のとおり                     |
| 買増手数料  | 無料                         |
| 受付停止期間 | 当社基準日から起算して12営業日前の日から基準日まで |

2 株券喪失登録

|       |         |                    |
|-------|---------|--------------------|
| 登録手数料 | 申請1枚につき | 10,500円(税抜10,000円) |
|       | 株券1枚につき | 525円(税抜 500円)      |

3 決算公告については、当社ホームページ上に貸借対照表および損益計算書を掲載しております。

(ホームページアドレス<http://www.nipponpaint.co.jp/kessan/>)

## 第7 【提出会社の参考情報】

### 1 【提出会社の親会社等の情報】

当社には親会社等はありません。

### 2 【その他の参考情報】

当事業年度の開始日から有価証券報告書提出日までの間に次の書類を提出しております。

- |                          |                 |                             |                          |
|--------------------------|-----------------|-----------------------------|--------------------------|
| (1) 有価証券報告書<br>およびその添付書類 | 事業年度<br>(第179期) | 自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日 | 平成17年6月30日<br>関東財務局長に提出  |
| (2) 半期報告書                | (第180期中)        | 自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日 | 平成17年12月27日<br>関東財務局長に提出 |

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の監査報告書

平成17年 6月29日

日本ペイント株式会社  
取締役会 御中

## 新日本監査法人

|                |       |   |   |   |   |
|----------------|-------|---|---|---|---|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 永 | 原 | 新 | 三 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 川 | 島 | 育 | 也 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 豊 | 原 | 弘 | 行 |

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本ペイント株式会社の平成16年4月1日から平成17年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結剰余金計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日本ペイント株式会社及び連結子会社の平成17年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。

# 独立監査人の監査報告書

平成18年 6月29日

日本ペイント株式会社  
取締役会 御中

## 新日本監査法人

|                |       |   |   |   |   |
|----------------|-------|---|---|---|---|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 川 | 島 | 育 | 也 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 津 | 田 | 多 | 聞 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 豊 | 原 | 弘 | 行 |

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本ペイント株式会社の平成17年4月1日から平成18年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結剰余金計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日本ペイント株式会社及び連結子会社の平成18年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 追記情報

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されているとおり、会社は当連結会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

---

上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。



# 独立監査人の監査報告書

平成17年 6月29日

日本ペイント株式会社  
取締役会 御中

## 新日本監査法人

|                |       |   |   |   |   |
|----------------|-------|---|---|---|---|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 永 | 原 | 新 | 三 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 川 | 島 | 育 | 也 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 豊 | 原 | 弘 | 行 |

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本ペイント株式会社の平成16年4月1日から平成17年3月31日までの第179期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益処分計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日本ペイント株式会社の平成17年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。

# 独立監査人の監査報告書

平成18年 6月29日

日本ペイント株式会社  
取締役会 御中

## 新日本監査法人

|                |       |         |
|----------------|-------|---------|
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 川 島 育 也 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 津 田 多 聞 |
| 指定社員<br>業務執行社員 | 公認会計士 | 豊 原 弘 行 |

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本ペイント株式会社の平成17年4月1日から平成18年3月31日までの第180期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益処分計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日本ペイント株式会社の平成18年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 追記情報

重要な会計方針に記載されているとおり、会社は当事業年度より「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

---

上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。